

D.A.Consortium

holdings

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社（証券コード：6534）

決算説明会

2016年11月8日

- DAC 2017年3月期第2四半期決算
- アイレップ 2016年9月期本決算

- **DACHD設立について**
- **DAC | 2017年3月期第2四半期決算**
- **アイレップ | 2016年9月期本決算**
- **主なトピックス**

<会社名略称>

DACHD : D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社

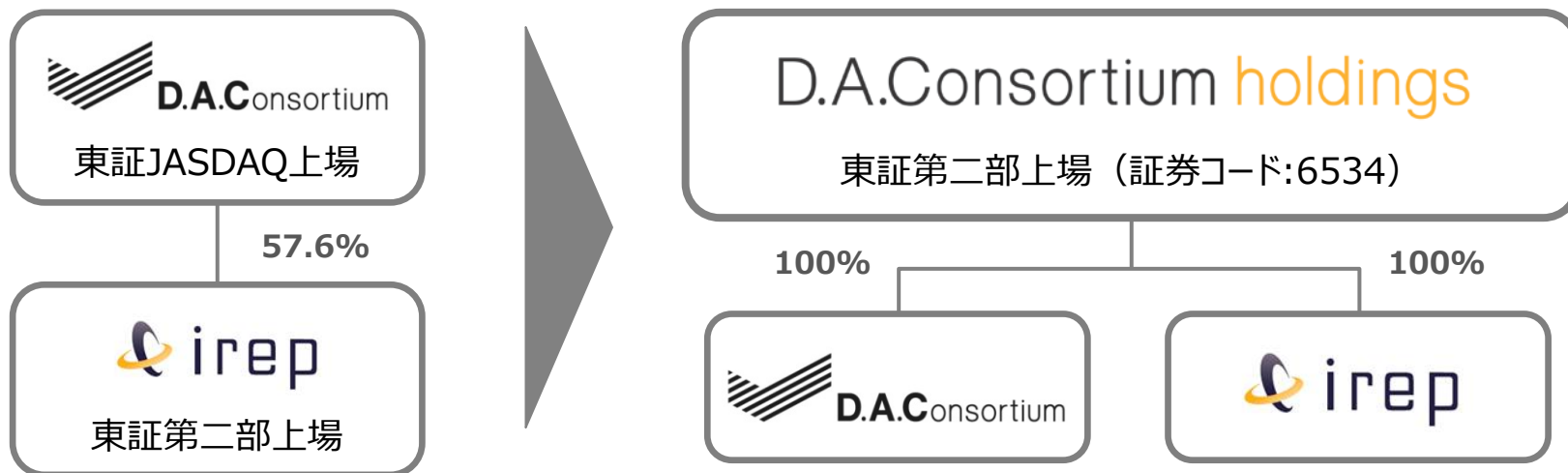
DAC : デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

アイレップ : 株式会社アイレップ

DACHD設立について

DACとアイレップの経営統合について

2016年10月3日、DACとアイレップは
共同持株会社**D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社**を設立しました。



- ◆ 2016年 9月28日 (水) DACおよびアイレップ上場廃止
- ◆ 2016年10月 3日 (月) D.A.コンソーシアムホールディングス(株)設立
東証第二部上場

D.A.コンソーシアムホールディングス会社概要

商号	D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社 英文社名：D.A.Consortium Holdings Inc.
設立	2016年10月3日
資本金	4,000百万円
所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
上場市場	東京証券取引所第二部（証券コード：6534）
発行済株式総数	71,481,422株
役職員数	2,394人（連結）
事業内容	インターネット広告ビジネスを運営する子会社等の経営管理およびこれらに附帯又は関連する一切の事業

D.A.コンソーシアムホールディングスの役員構成

取締役

代表取締役社長	矢嶋 弘毅
取締役副社長	紺野 俊介
専務取締役	徳久 昭彦
専務取締役	大塔 達也
取締役	島田 雅也
取締役	永井 敦
取締役	三神 正樹
取締役	五十嵐 真人
取締役	野沢 直樹
社外取締役	西村 行功
社外取締役	麻生 巖

監査役

常勤監査役	寺井 久春
常勤監査役（社外）	森嶋 士郎
監査役	西岡 正紀
監査役（社外）	水上 洋
監査役（社外）	大塚 彰

D.A.コンソーシアムホールディングスの株式の状況

■発行済株式数：71,481,422株

■株主数：9,371名

株主名	議決権比率	
(株)博報堂 D Y メディアパートナーズ	43.1%	} 50.8%
(株)博報堂	7.7%	
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	7.4%	
高山雅行	4.5%	
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	3.7%	
(株)東急エージェンシー	1.7%	
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1.7%	
モルガン・スタンレーMUFG証券(株)	1.2%	
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE – HCR00	1.2%	
日本証券金融(株)	0.8%	

D.A.コンソーシアムホールディングスの体制

<グループ戦略統括>

D.A.Consortium holdings

東証第二部上場

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社

- 子会社等の経営管理
- テクノロジー & データ戦略
- R&D
- グローバル戦略

100%

DACグループ

<パートナー事業>



D.A.C Consortium

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

- メディアサービス事業
- DAS事業
- オペレーションサービス事業

100%

アイレップグループ

<クライアント事業>



株式会社アイレップ

- 広告代理事業
- ソリューション事業
- ツール事業
- その他（デジタルメディア事業等）

グループ会社

DACグループ



アイレップグループ



<p>ユナイテッド(株)</p> <p>東証マザーズ</p>	<p>(株)博報堂アイ・スタジオ</p>	<p>(株)プラットフォーム・ワン</p>	<p>(株)レリバンシー・プラス</p>	<p>(株)ロカリオ</p>	<p>(株)シンクス</p>
<p>(株)アドプロ</p>	<p>(株)トーチライト</p>	<p>北京迪愛慈廣告有限公司 (北京DAC)</p> <p>中国</p>	<p>(株)オープンコート</p>	<p>(株)アクイジオ</p>	<p>(株)NEWSY</p>
<p>台湾迪艾思股份有限公司 (台湾DAC)</p> <p>台湾迪艾思股份有限公司</p> <p>台湾</p>	<p>DAC ASIA PTE. LTD. (DACアジア)</p> <p>シンガポール</p>	<p><DACアジア連結子会社></p> <p>I-DAC PTE. LTD.</p> <p>シンガポール・マレーシア タイ・インドネシア</p>	<p>PT DIGITAL MARKETING INDONESIA</p> <p>インドネシア</p>	<p>MOORE ONLINE DEVELOPMENT SOLUTIONS CORPORATION</p> <p>Enriching community value</p> <p>ベトナム</p>	<p>北京艾睿普廣告有限公司 (北京アイレップ)</p> <p>IREP BEIJING CO.,LTD</p> <p>中国</p>

(百万円)

	2017年3月期 (2016/4~2017/3)			
	DAC連結 業績予想 (2016/5/11公表)	DACHD 業績予想 (2016/11/7公表)	DAC連結 2Q累計実績	進捗率
売上高	170,000	170,000	78,485	46.2%
営業利益	5,100	5,100	2,056	40.3%
経常利益	5,000	5,000	1,843	36.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,100	2,550	611	24.0%
1株当たり 当期純利益	43.24円	(※) 43.71円	—	—

(※) 1株当たり当期純利益は、58,342,048株（自己株式控除後の発行済株式総数）をもとに算定しています。

本ページ以降はDACHD設立以前の決算資料です。

- ◆ 今回の決算開示は以下の期間となっております。
 - ・ DAC : 2017年3月期第2四半期決算
 - ・ アイレップ : 2016年9月期本決算

DAC | 2016年3月期第2四半期

連結決算概要

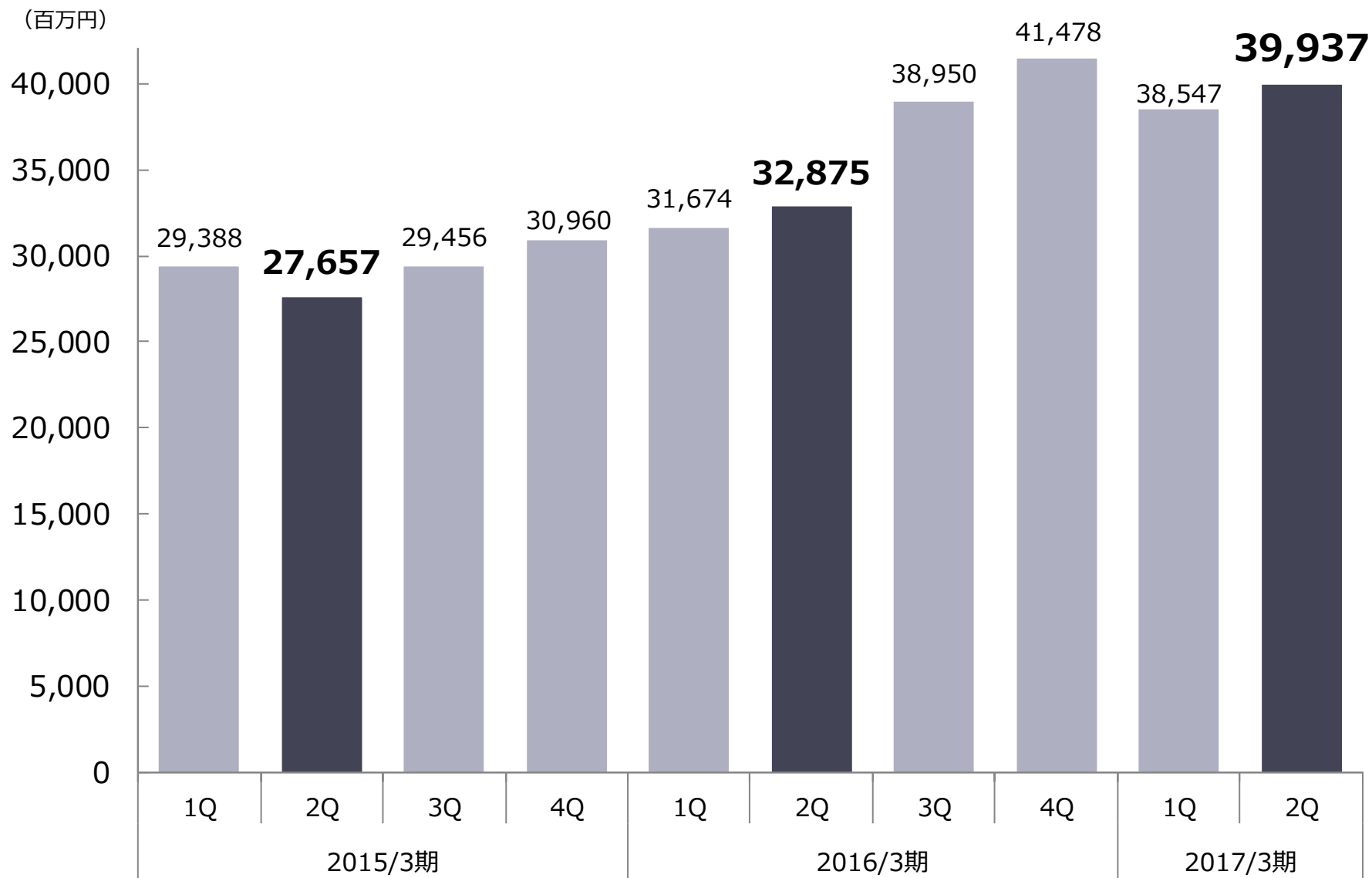
- ◆ **2Q累計売上高は784億円と1Qに引き続き前年比1.2倍達成**
(2Q累計売上前年比 **21.6%増**)
- ◆ ユナイテッドにおいて、前年度の投資利益の反動減があるものの、DAC、アイレップの好調により**営業利益は20億円**
- ◆ **メディアサービス、特に動画広告やプレミアムメディアが牽引し、DAC単体の2Q累計売上高は460億円と前年比19.8%増を達成**
- ◆ 5月開示の**通期業績予想に対し、順調に推移**

(百万円)

	2017年3月期 2Q			
	四半期 (2016/7~2016/9)		累計 (2016/4~2016/9)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	39,937	121.5%	78,485	121.6%
売上総利益	5,309	98.8%	10,534	108.5%
営業利益	1,253	75.5%	2,056	87.8%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	514	77.9%	611	63.1%
EBITDA	1,489	79.3%	2,525	91.2%
OM率 (※)	23.6%	△7.3pt	19.5%	△4.6pt

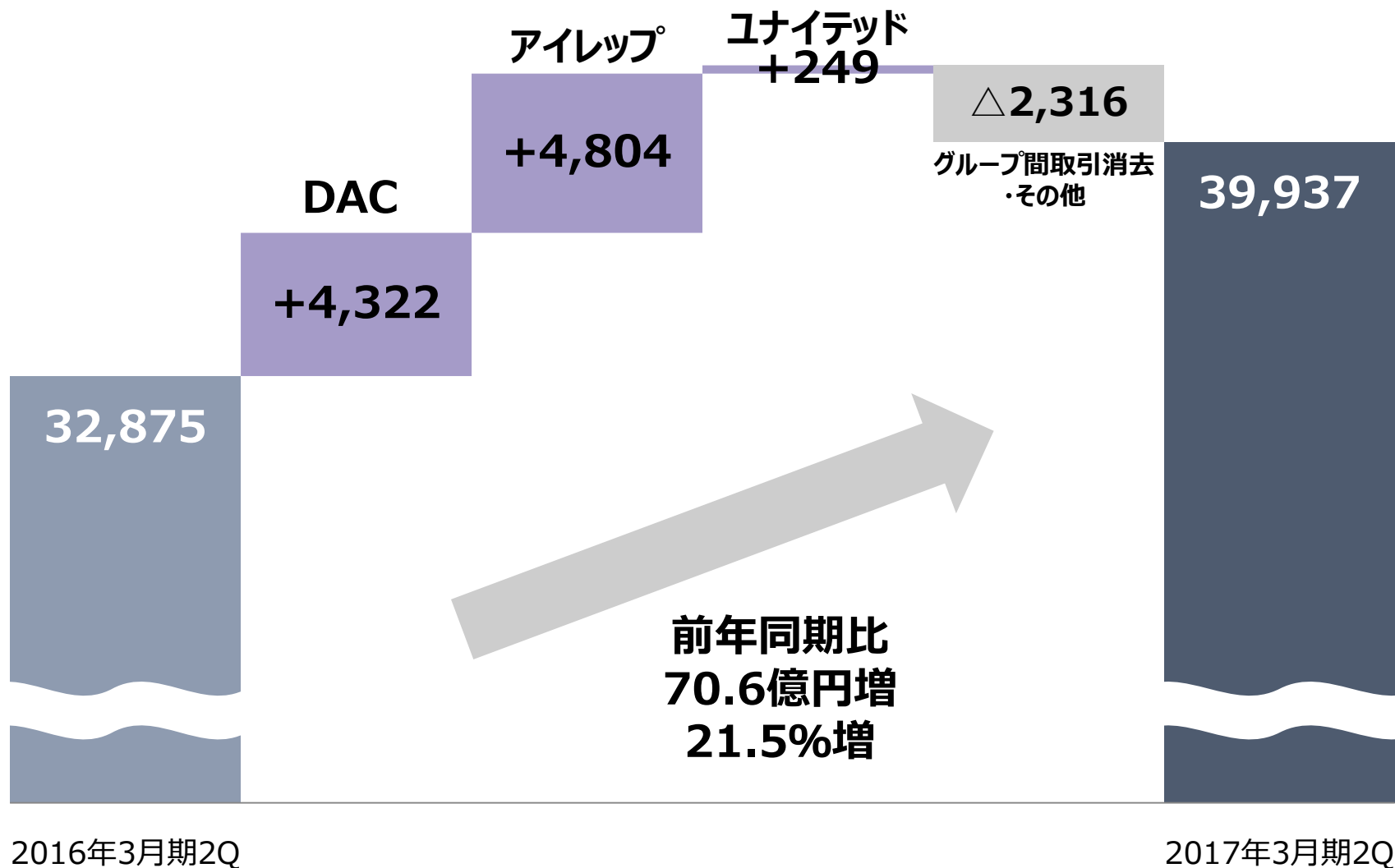
(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

DAC | 売上高の推移（連結）



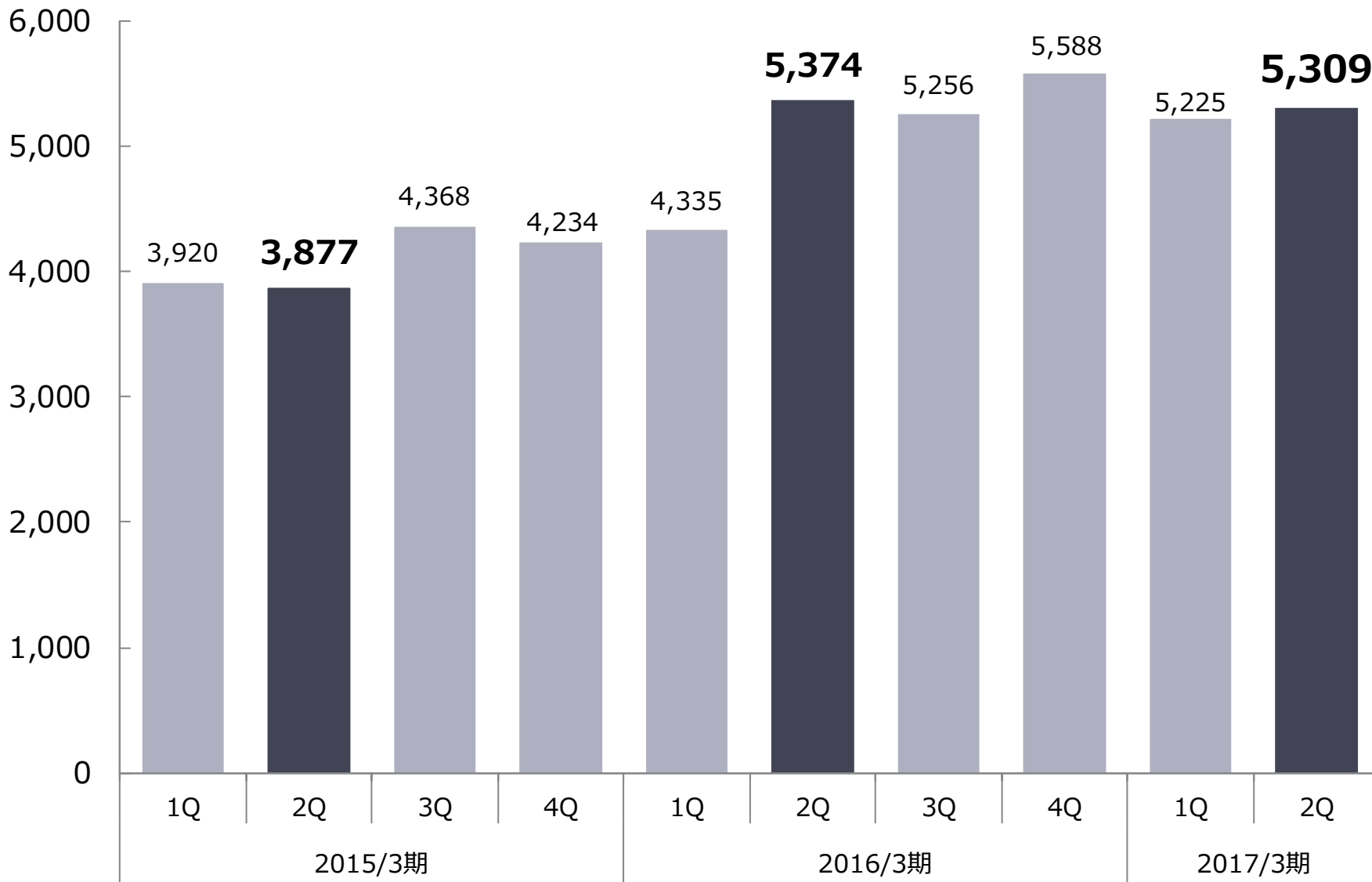
DAC | 売上高 対前年同期比 増減要因

(単位：百万円)



DAC | 売上総利益の推移 (連結)

(百万円)



DAC | 事業領域別の状況 (連結)

売上高	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	63,010	97.5	77,752	99.1	123.4
エージェントソリューション	57,939	89.7	70,682	90.1	122.0
メディアソリューション	6,020	9.3	7,528	9.6	125.1
ソリューション間消去	△949	△1.5	△458	△0.6	-
インベストメント事業	1,600	2.5	732	0.9	45.8
合計	64,611	100.0	78,485	100.0	121.5

売上総利益	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	8,154	84.0	9,869	93.7	121.0
エージェントソリューション	5,723	58.9	7,289	69.2	127.4
メディアソリューション	2,542	26.2	2,697	25.6	106.1
ソリューション間消去	△110	△1.1	△117	△1.1	-
インベストメント事業	1,555	16.0	664	6.3	42.7
合計	9,709	100.0	10,534	100.0	108.5

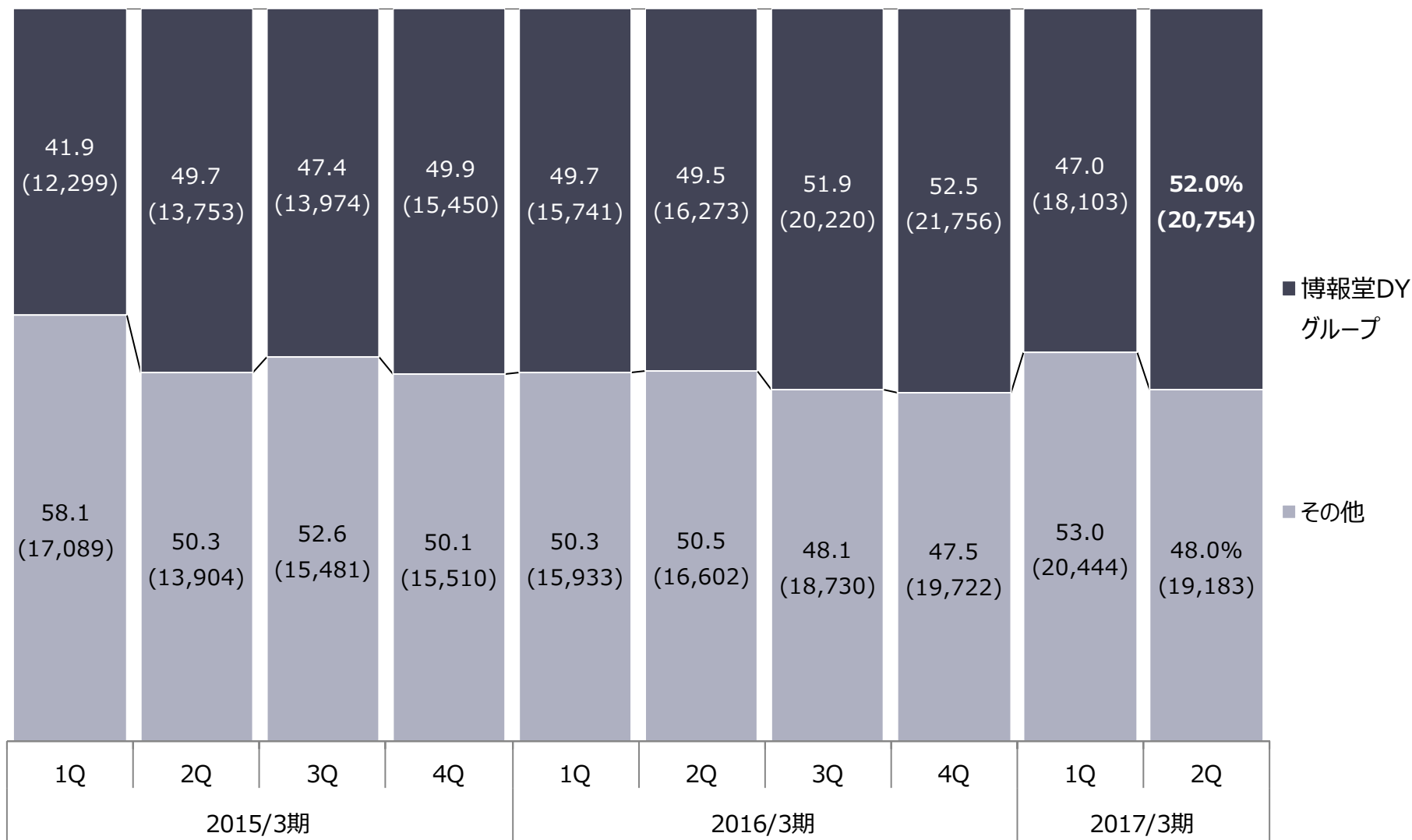
(※) 2016年3月期のメディアソリューションに含まれる一部売上高をエージェントソリューションとの比較のためにグロス数値に換算しているため、合計金額は会計上の数値と異なります。

DAC | 広告会社別の売上高（連結）

	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂 D Yグループ	32,015	49.6	38,857	49.5	121.4
その他	32,535	50.4	39,627	50.5	121.8
合計	64,550	100.0	78,485	100.0	121.6

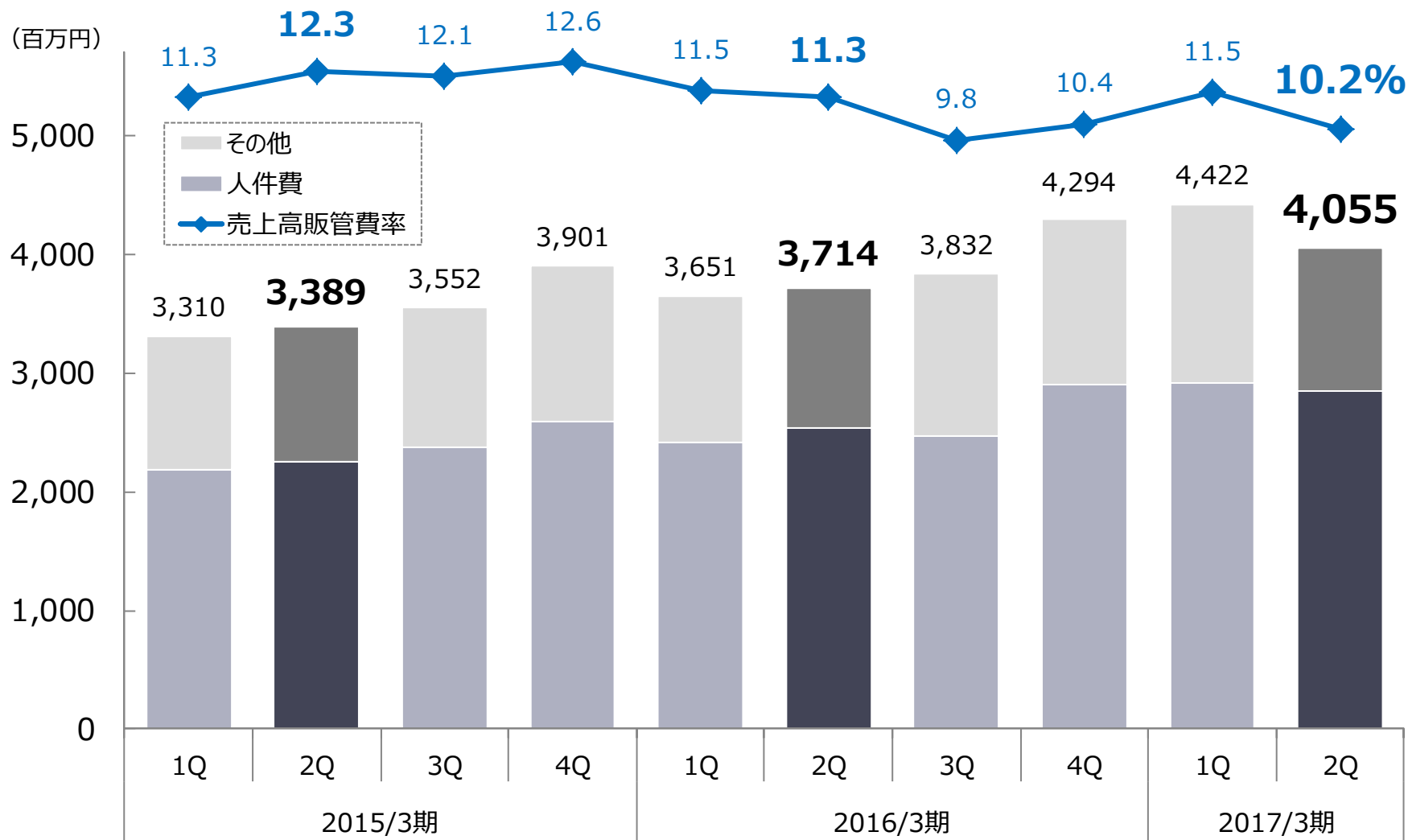
DAC | 広告会社別売上高 構成比推移 (連結)

(単位：% / 百万円)



(※) カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値

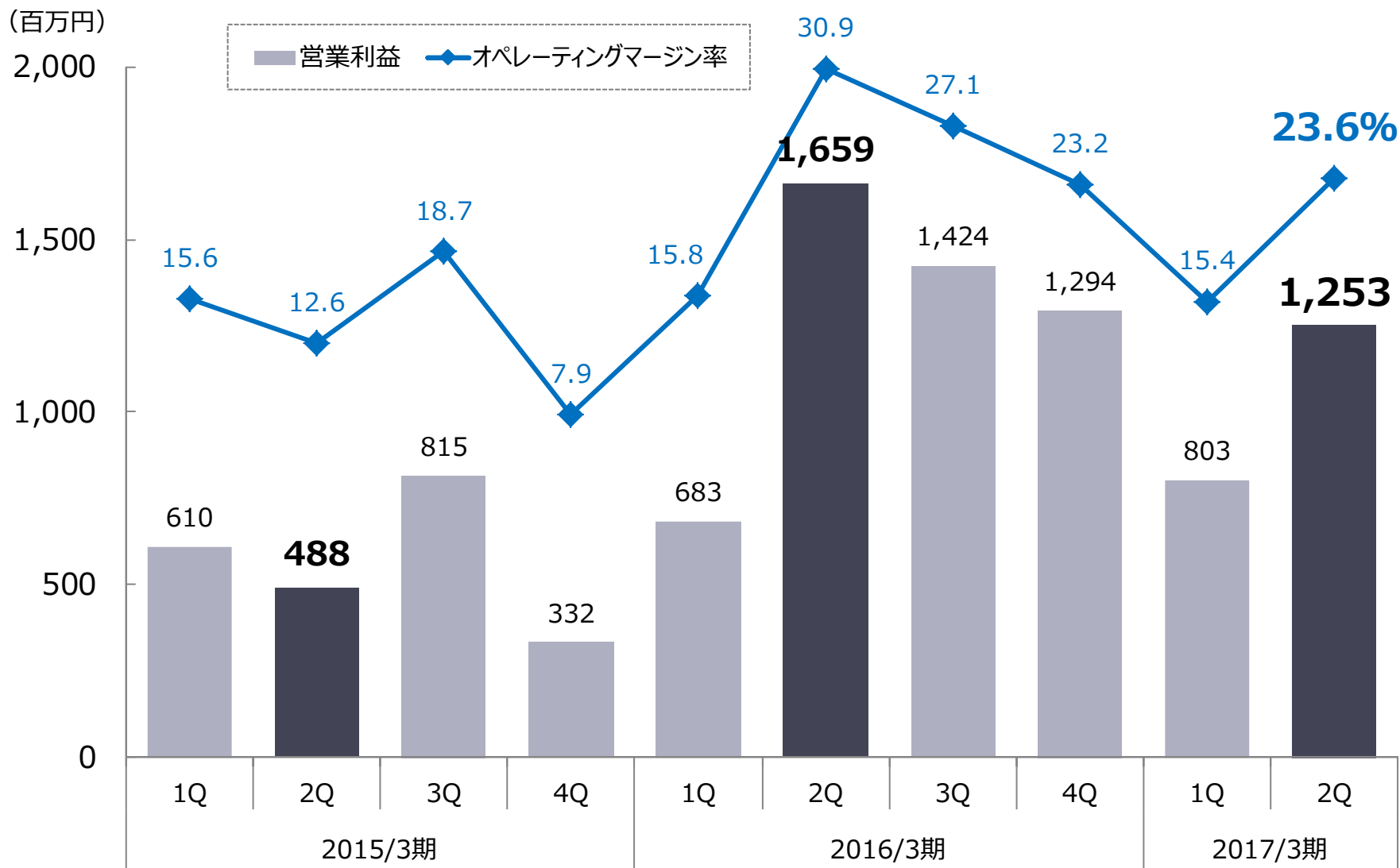
DAC | 販管費の推移 (連結)



役職員数 (※) 2,068名 → 2,394名

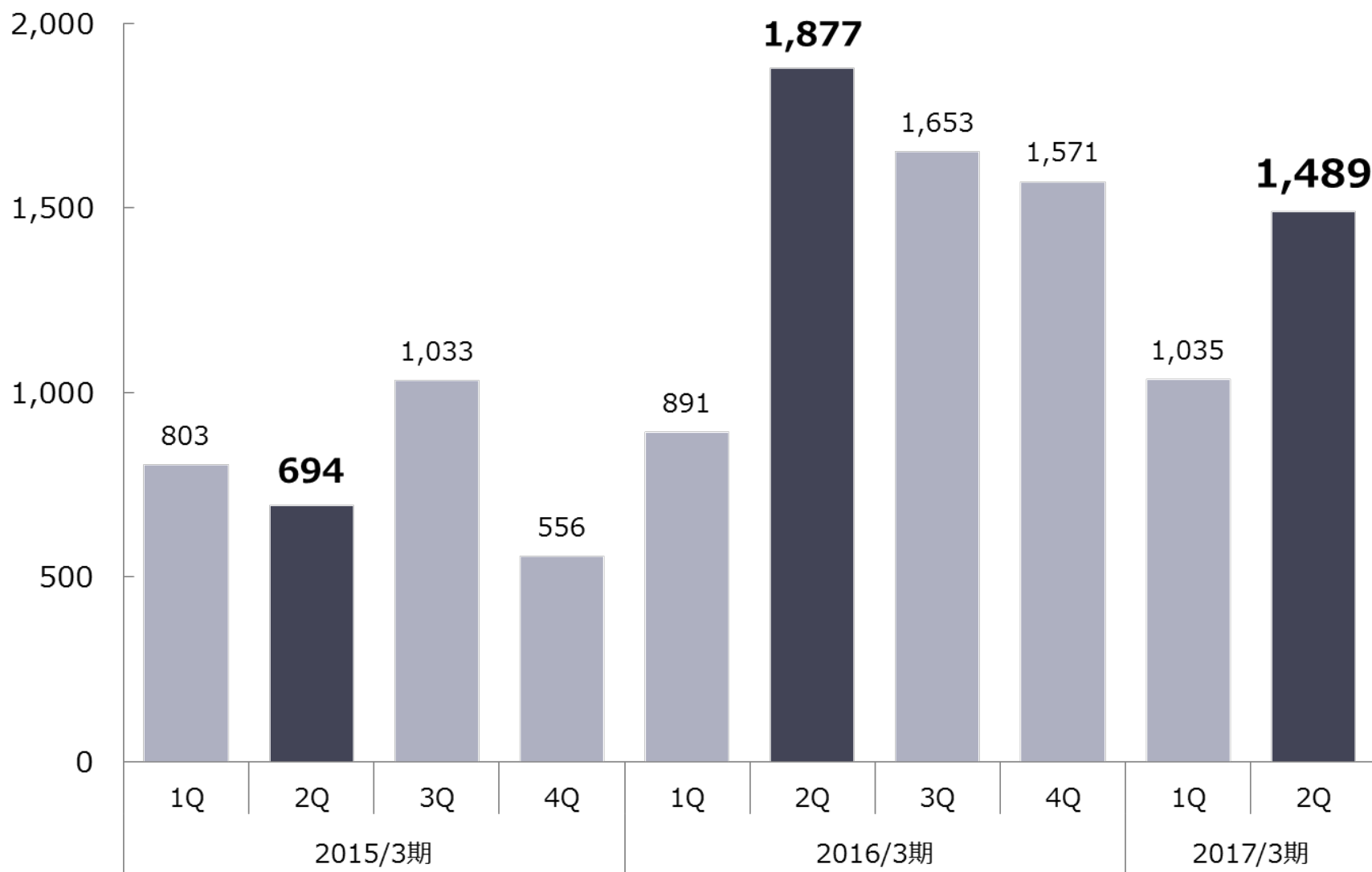
(※) 当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数

DAC | 営業利益の推移 (連結)



DAC | EBITDAの推移 (連結)

(百万円)



(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

DAC | 2016年3月期第2四半期

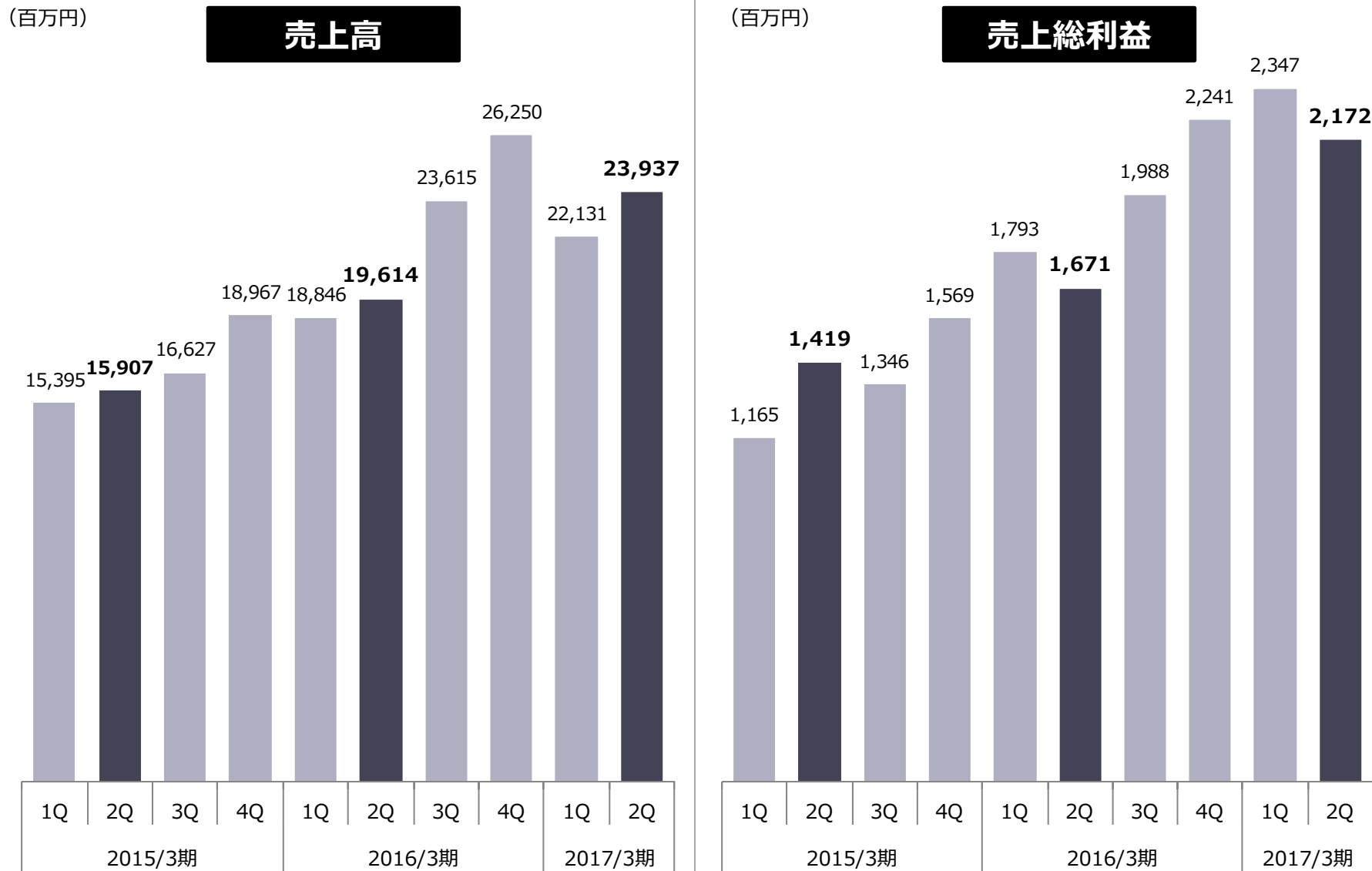
单体決算概要

(百万円)

	2017年3月期 2Q			
	四半期 (2016/7~2016/9)		累計 (2016/4~2016/9)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	23,937	122.0%	46,068	119.8%
売上総利益	2,172	130.0%	4,520	130.5%
営業利益	448	213.2%	845	127.6%
当期(四半期)純利益	277	254.4%	1,223	153.1%
OM率 (※)	20.7%	+8.1pt	18.7%	△0.4pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

DAC | 売上高・売上総利益の推移（単体）



DAC | サービス別の状況（単体）

売上高	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	37,038	96.3	44,602	96.8	120.4
テクノロジーサービス	1,025	2.7	815	1.8	79.6
投資事業・ オペレーションサービス	397	1.0	650	1.4	163.5
合計	38,461	100.0	46,068	100.0	119.8

売上総利益	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	2,617	75.6	3,452	76.4	131.9
テクノロジーサービス	476	13.7	456	10.1	95.8
投資事業・ オペレーションサービス	370	10.7	612	13.5	165.2
合計	3,464	100.0	4,520	100.0	130.5

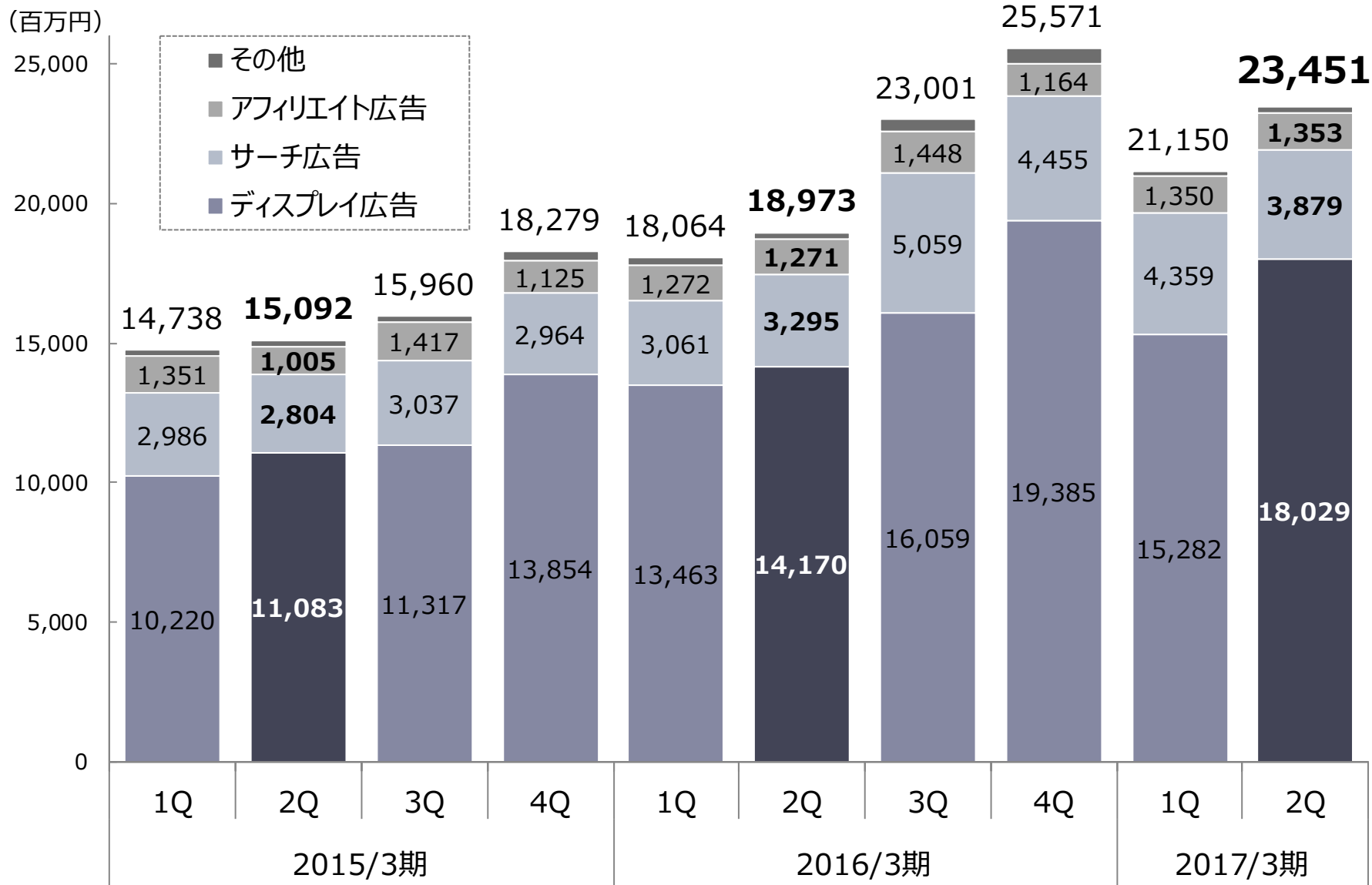
DAC | 2016年3月期第2四半期

事業の動向

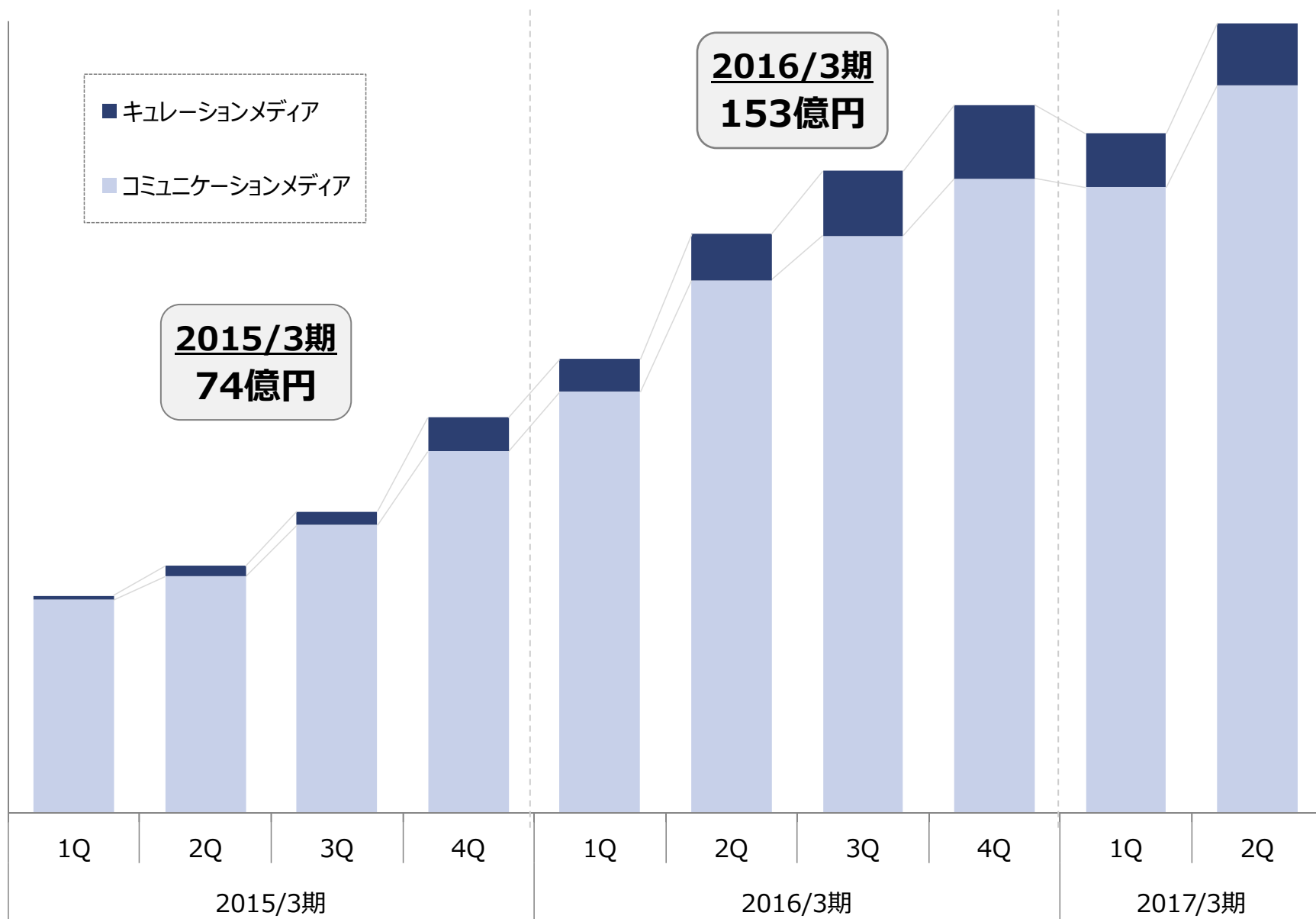
DAC | フォーマット別 売上高 (単体/メディアサービス)

	2016年3月期 2Q累計 (2015/4~2015/9)		2017年3月期 2Q累計 (2016/4~2016/9)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
ディスプレイ広告	27,633	74.6	33,312	74.7	120.6
動画広告	3,943	10.6	6,151	13.8	156.0
バナー広告・リッチ広告他	23,690	64.0	27,160	60.9	114.7
サーチ広告	6,357	17.2	8,238	18.5	129.6
アフィリエイト・リワード広告	2,543	6.9	2,704	6.1	106.3
その他	503	1.4	346	0.8	68.8
合計	37,038	100.0	44,602	100.0	120.4

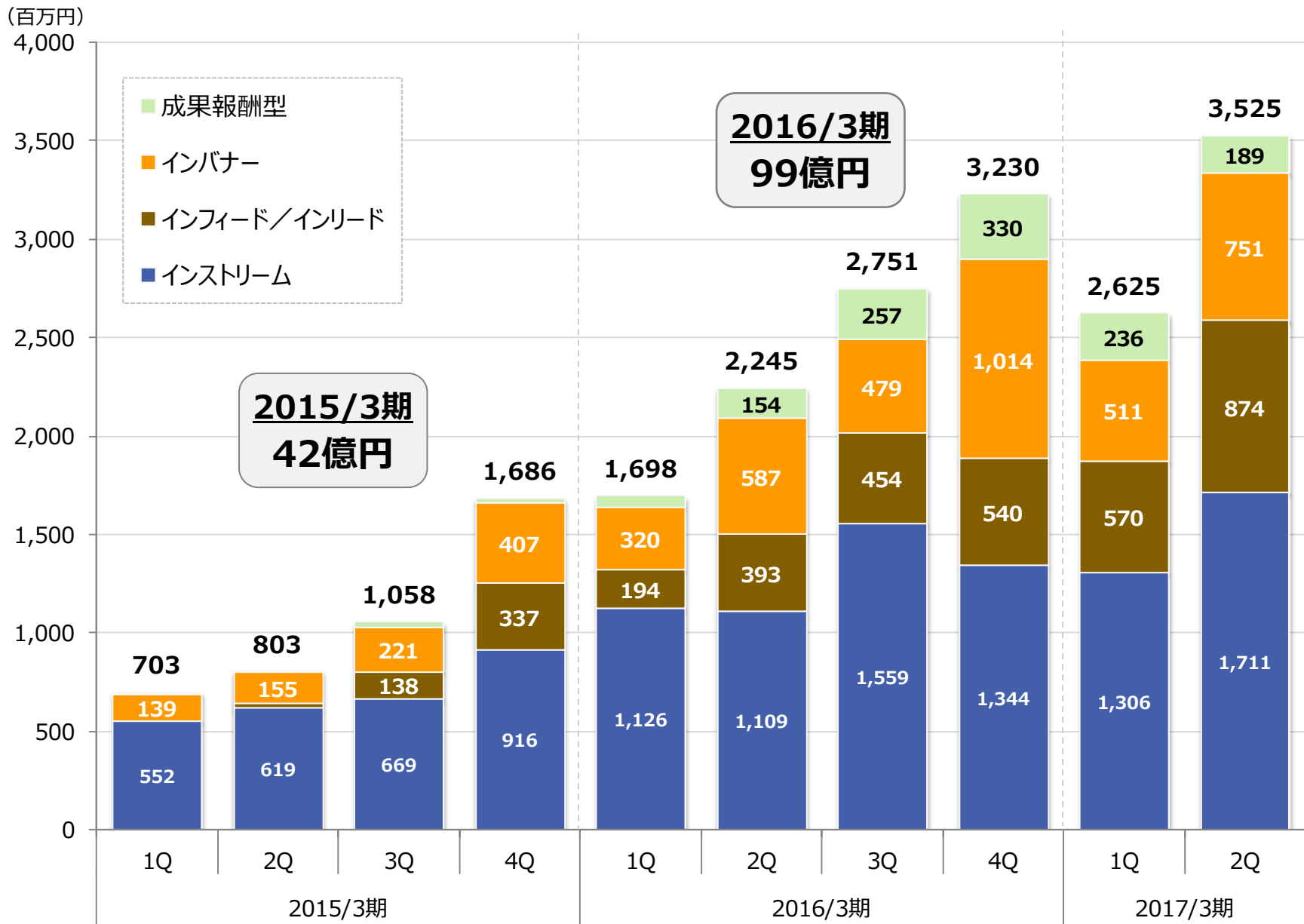
DAC | フォーマット別売上高推移 (単体/メディアサービス)



DAC | 注カプレミアムメディア売上高推移（単体／メディアサービス）

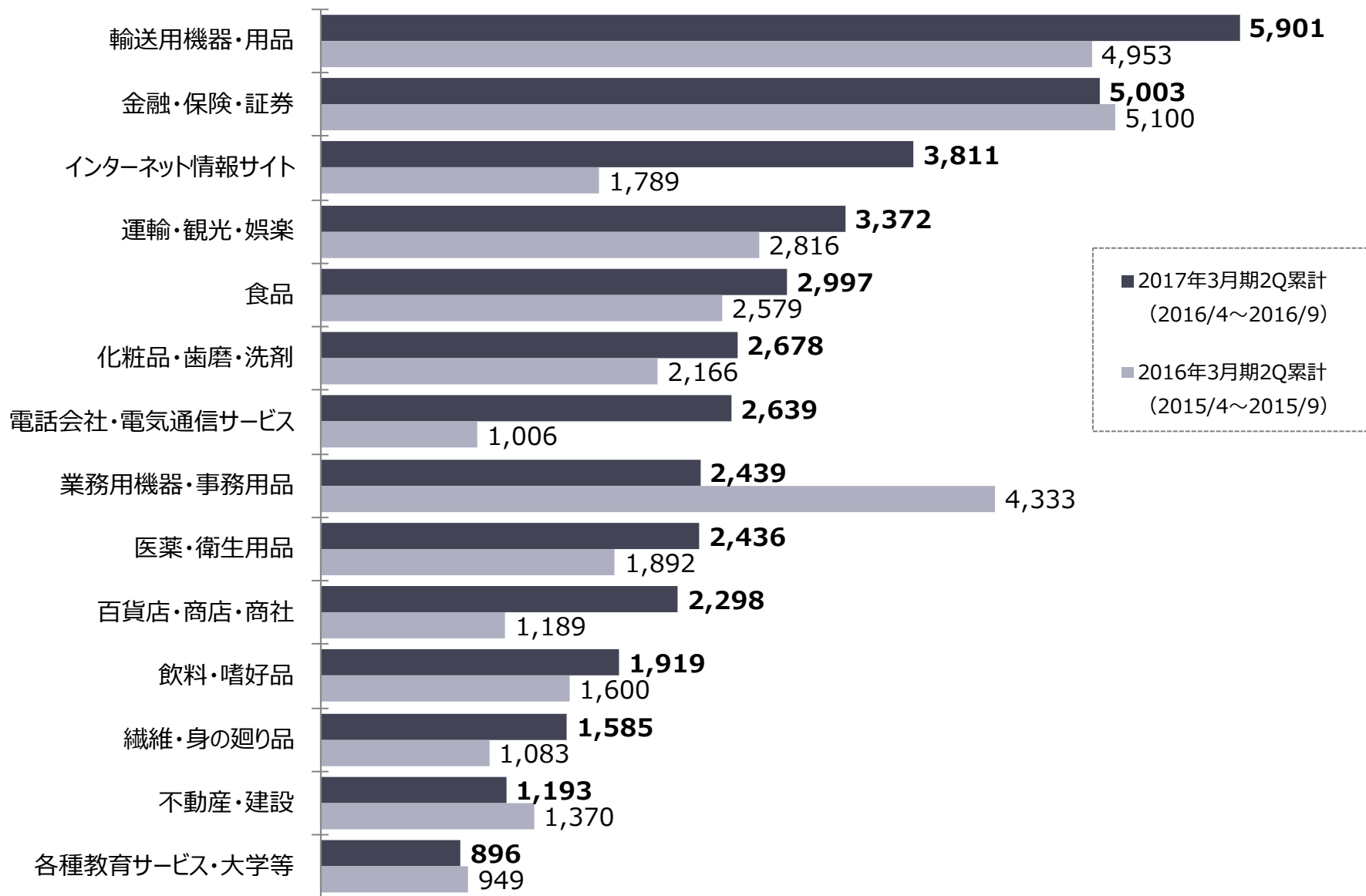


DAC | 動画広告売上高推移 (単体/メディアサービス)



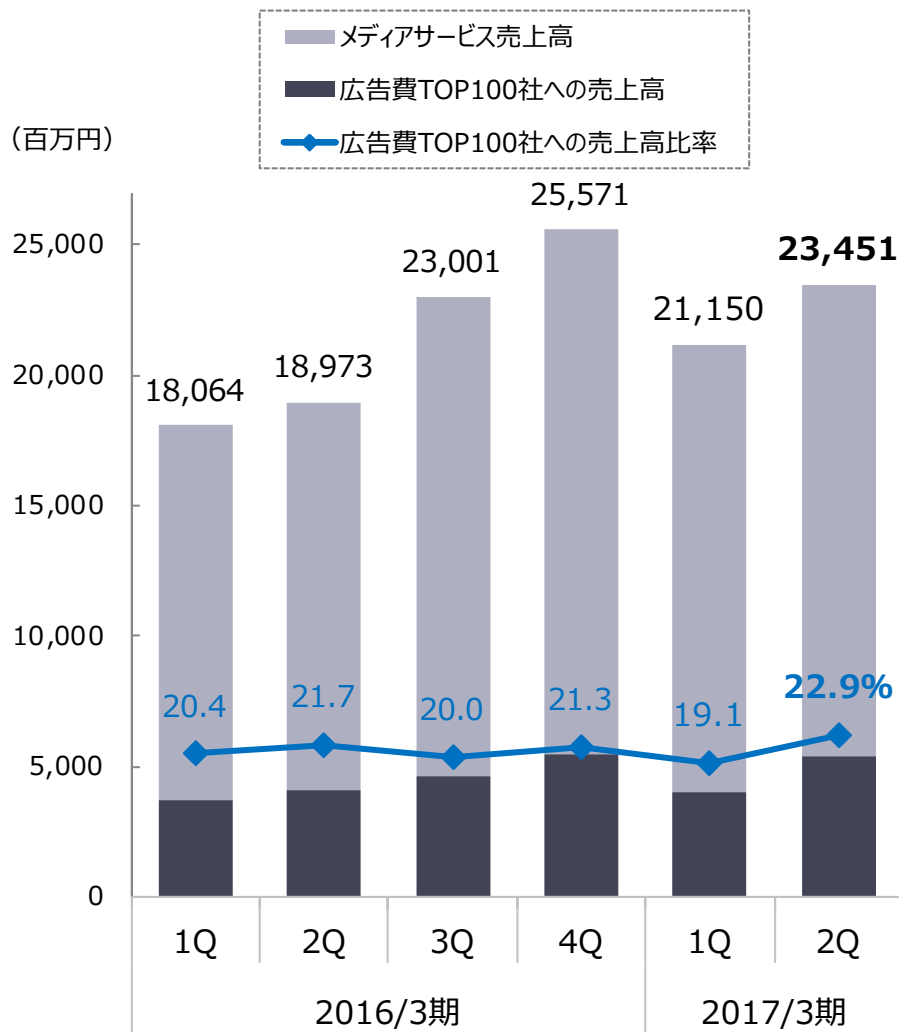
DAC | 業種別売上高（単体／メディアサービス）

（百万円）

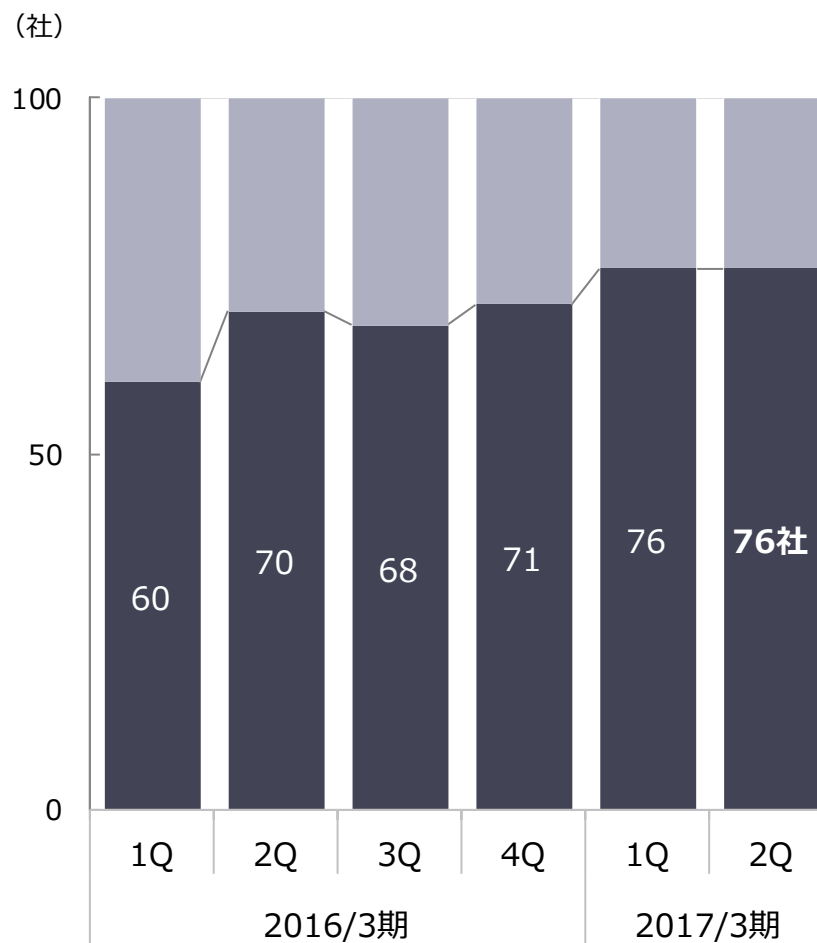


DAC | 大型広告主の動向（単体／メディアサービス）

◆ 大型広告主に対する売上高の推移

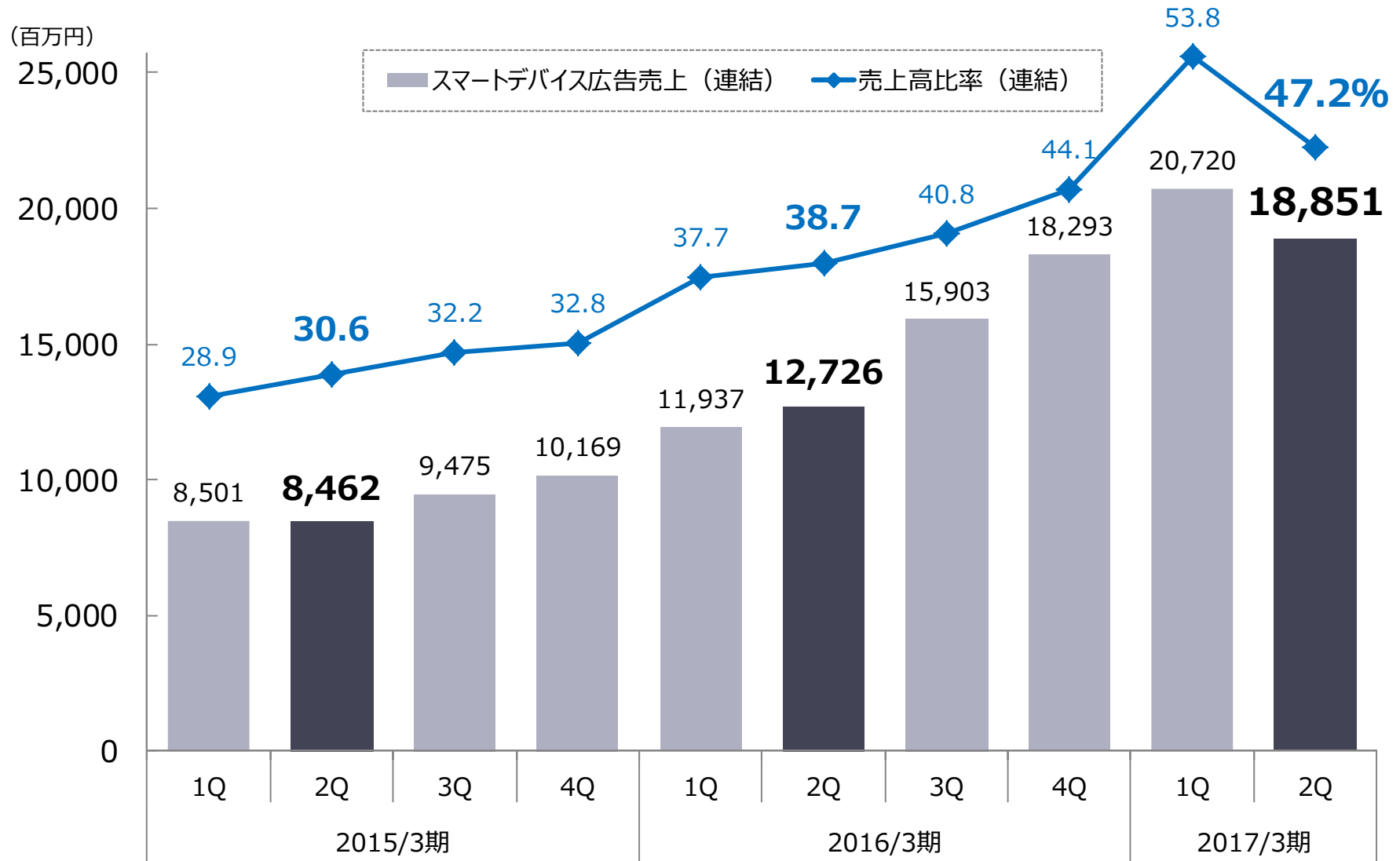


◆ 大型広告主取扱社数の推移

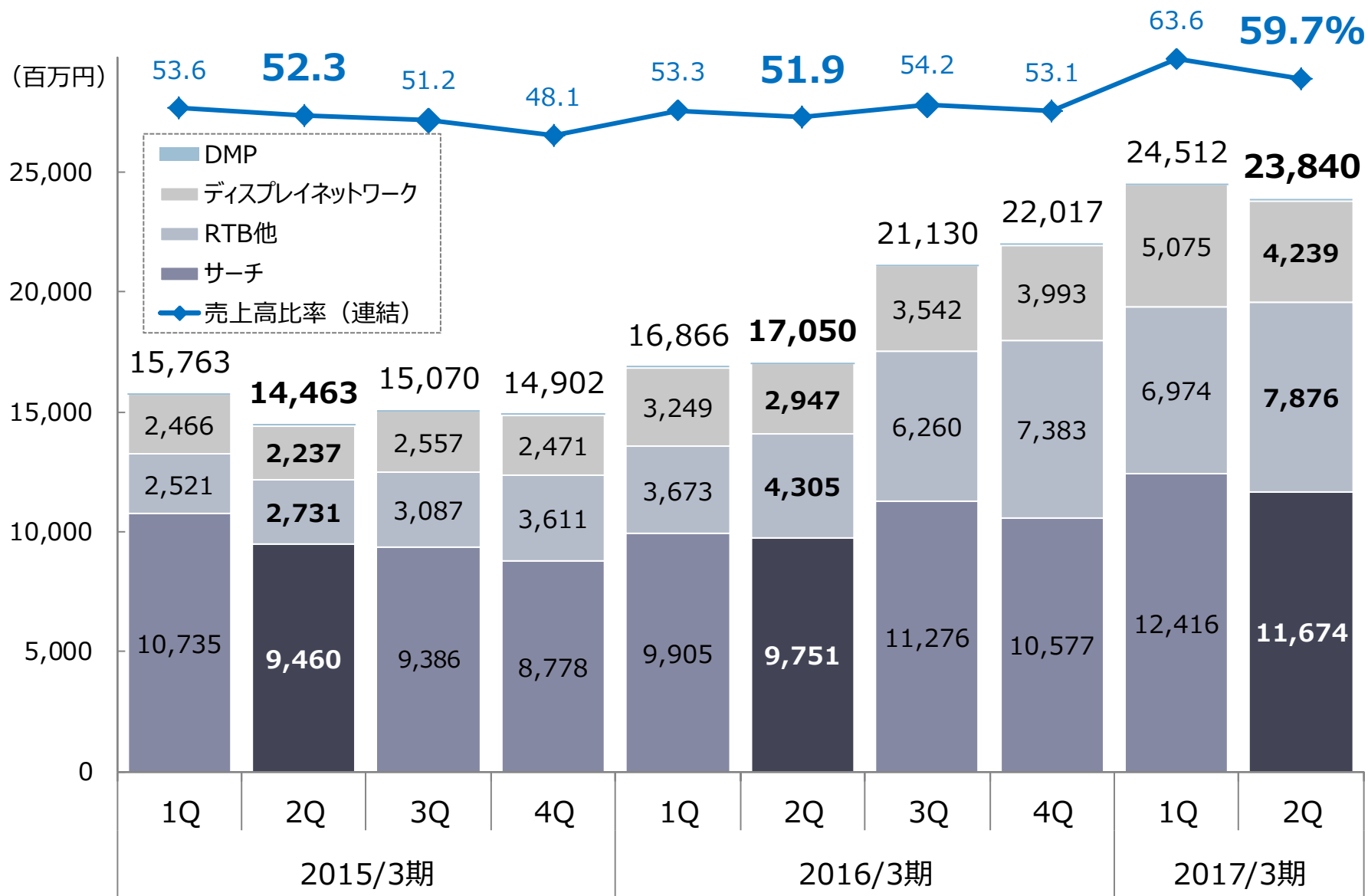


(※) 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用しております。

DAC | スマートデバイス広告の売上高推移 (連結)




DAC | 運用型広告の売上高推移 (連結)

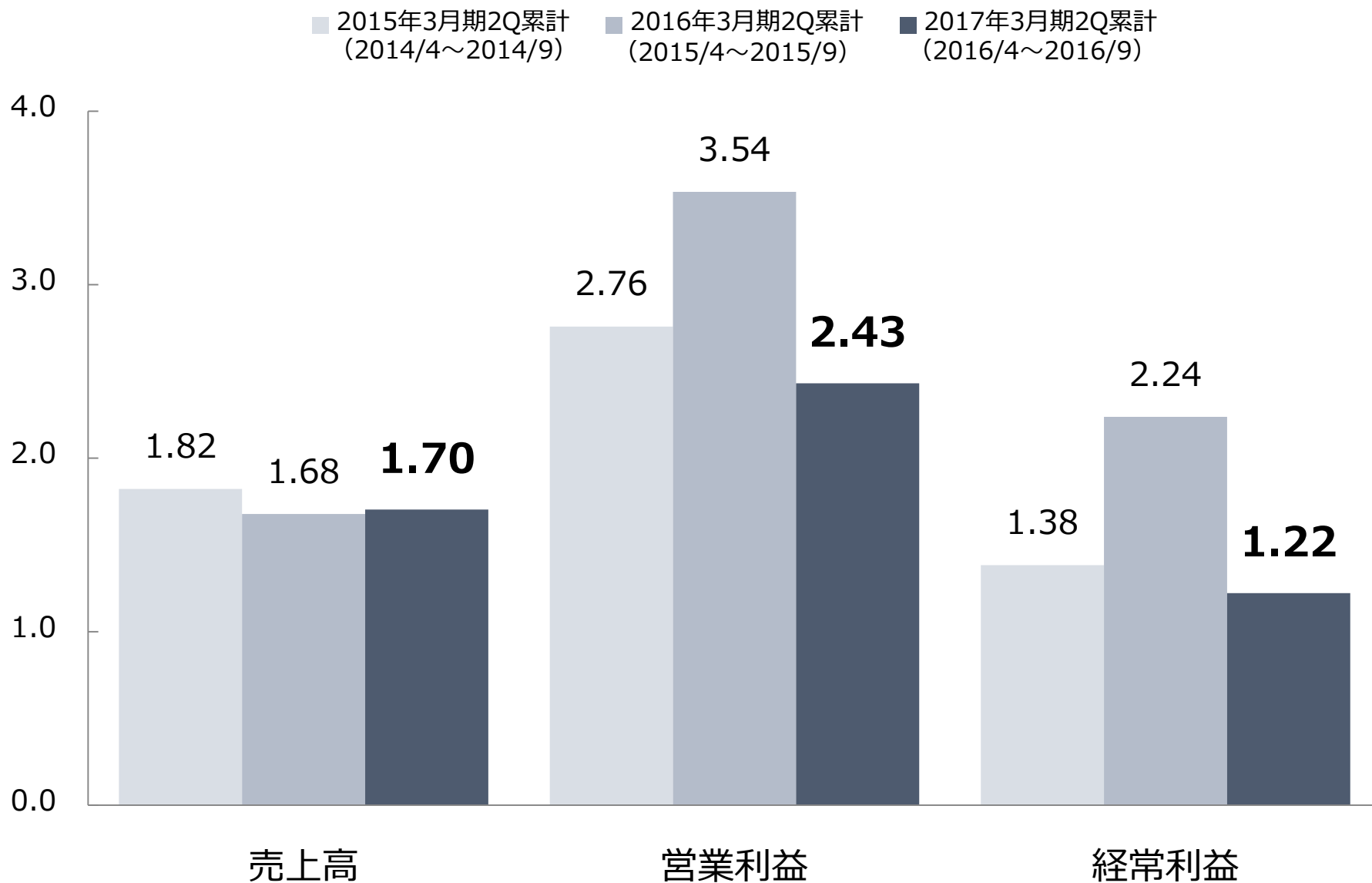


DAC | 連結子会社の動向

◆ 連結子会社の前年同期比較（2017年3月期2Q累計）

		売上高	営業利益
	アイレップ		
	ユナイテッド		
	博報堂アイ・スタジオ		
	プラットフォーム・ワン		
	アド・プロ		
	トーチライト		
	北京迪愛慈广告有限公司		
	DAC ASIA PTE. LTD.		

DAC | 連単倍率



アイレップ° | 2016年9月期

連結決算概要

アイレップ | 2016年9月期 (累計) 連結業績 主要指標

- **売上高**は、直販案件、博報堂DYグループとの協業案件ともに大幅に伸び**77,795百万円**（前年同期比34.1%増）を計上。
- 売上増・媒体社との取引条件交渉等により、**売上総利益**は前年同期比**32.6%**増。
- 効率的な事業運営が奏功。販管費抑制により**営業利益**は**1,802百万円**（同152.4%増）と大幅増益。
- **当期純利益**は**1,009百万円**（同216.3%増）を計上。

（単位：百万円）

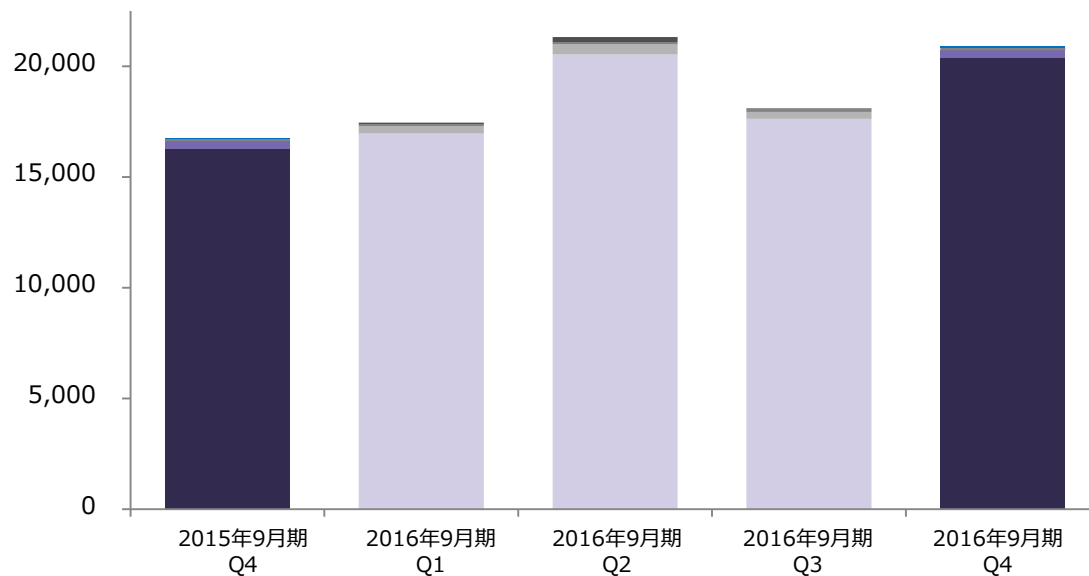
	2015年9月期	2016年9月期	増減率(%)	2016年9月期 修正予想
売上高	58,023	77,795	34.1%	76,000～ 77,000
売上総利益 (率)	5,444 (9.4%)	7,217 (9.3%)	32.6%	-
販管費 (率)	4,730 (8.2%)	5,415 (7.0%)	14.5%	-
営業利益 (率)	714 (1.2%)	1,802 (2.3%)	152.4%	1,600～1,700
経常利益 (率)	737 (1.3%)	1,825 (2.3%)	147.5%	-
当期純利益 (率)	319 (0.5%)	1,009 (1.3%)	216.3%	900～1,000

（※1）率は構成比、（※2）「当期純利益」とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと

アイレップ | サービス別連結売上高推移 (四半期/通期)

四半期推移

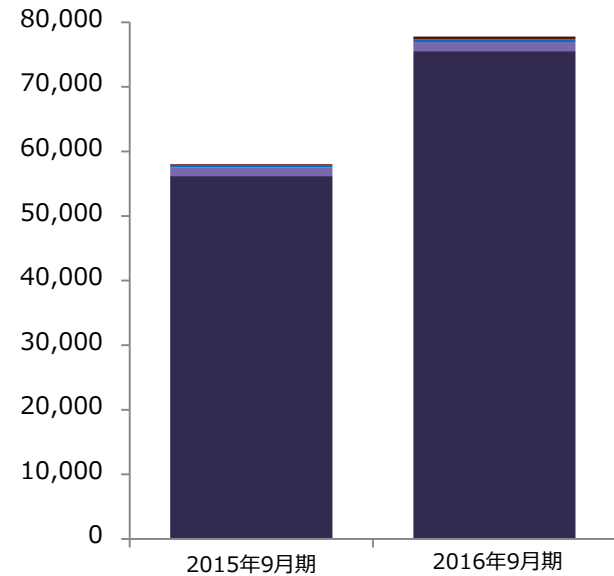
(単位：百万円)



(単位：百万円)	2015年9月期Q4	2016年9月期Q1	2016年9月期Q2	2016年9月期Q3	2016年9月期Q4	増減率(%) (Q4比較)
■ 広告代理	16,266	16,962	20,536	17,630	20,396	25.4%
■ ソリューション	353	344	455	312	323	-8.5%
■ ツール	96	87	102	103	116	20.4%
その他	20	58	224	56	84	321.7%
合計	16,736	17,451	21,319	18,103	20,920	25.0%

通期推移

(単位：百万円)



(単位：百万円)	2015年9月期	2016年9月期	増減率(%)
■ 広告代理	56,182	75,526	34.4%
■ ソリューション	1,372	1,435	4.6%
■ ツール	351	409	16.4%
その他	117	424	262.0%
合計	58,023	77,795	34.1%

アイレップ | 2016年9月期連結業績 : 広告代理事業

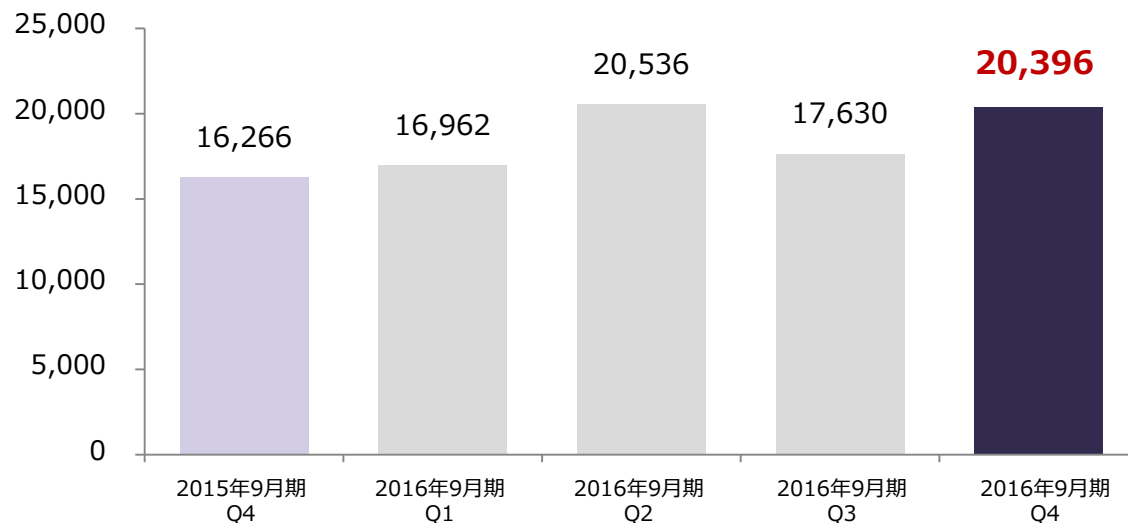
広告代理

売上高 : 前年同期比 **34.4%増** 売上総利益 : 同 **32.7%増**

- 直販案件、博報堂D Yグループとの協業案件ともに大幅伸長。売上総利益額の押し上げ要因に。
- サーチ広告ではこれまでの優位性を更に強化。
- サーチ以外の広告については、データ・アドテクノロジーの進化を活用した高付加価値型の新商品群への取組みが結実。売上・利益ともに業績拡大に貢献。
- 媒体社との取引条件交渉成果も併せ、売上総利益額は**対前年32.7%**の大幅増加。

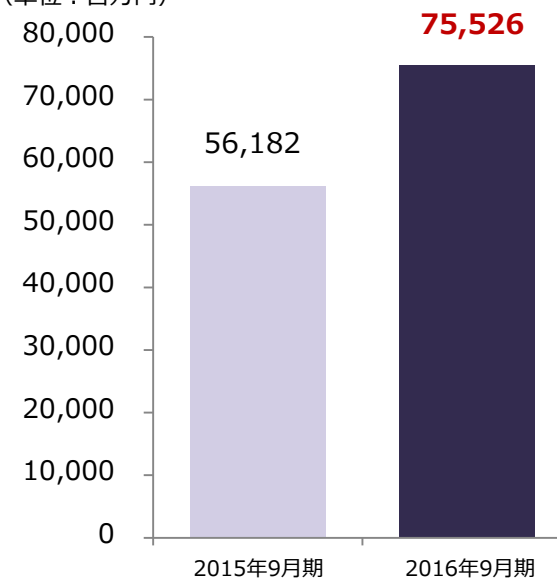
売上高推移 (四半期)

(単位 : 百万円)



(通期)

(単位 : 百万円)



アイレップ | 2016年9月期連結業績 : ソリューション事業

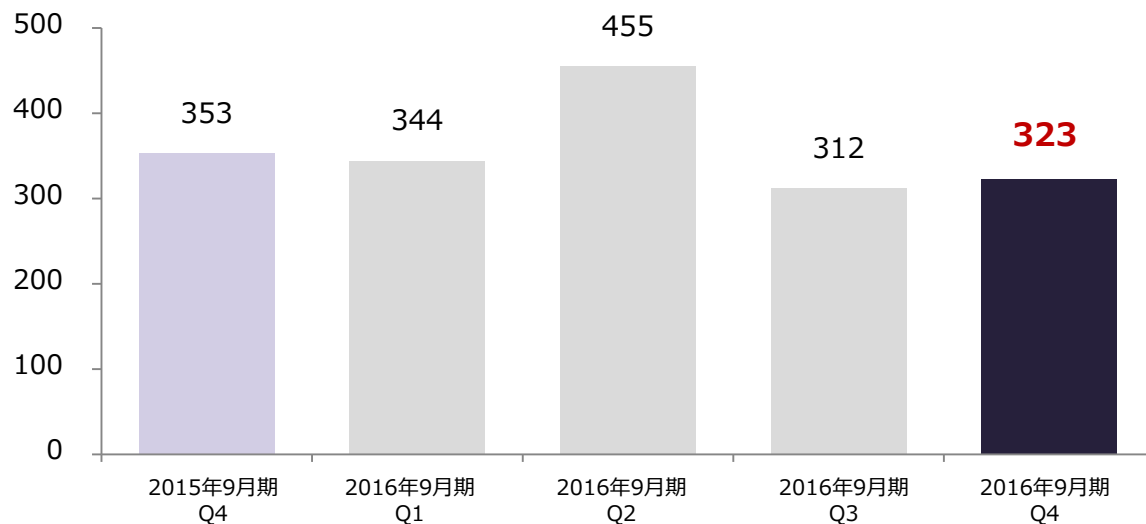
ソリューション

売上高 : 前年同期比 **4.6%増** 売上総利益 : 同 **6.6%増**

- コンテンツマーケティング施策の提案案件が拡大。
- 2016年1月子会社化したNEWSY社の売上・利益貢献もあり、前年を上回る実績計上。
- 通期で**対前年4.6%**の売上成長。

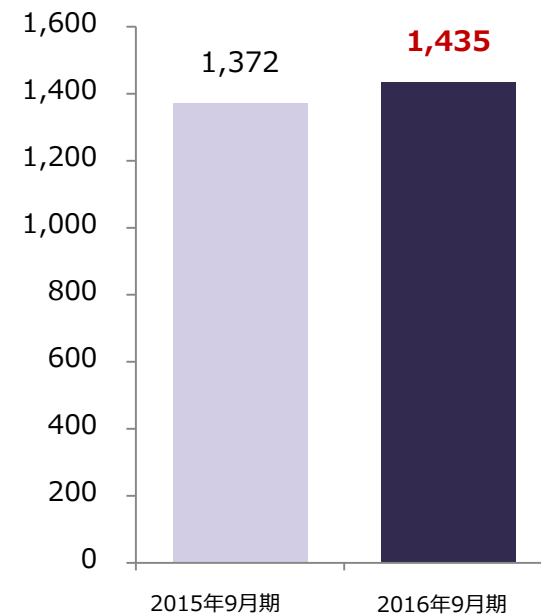
売上高推移 (四半期)

(単位 : 百万円)



(通期)

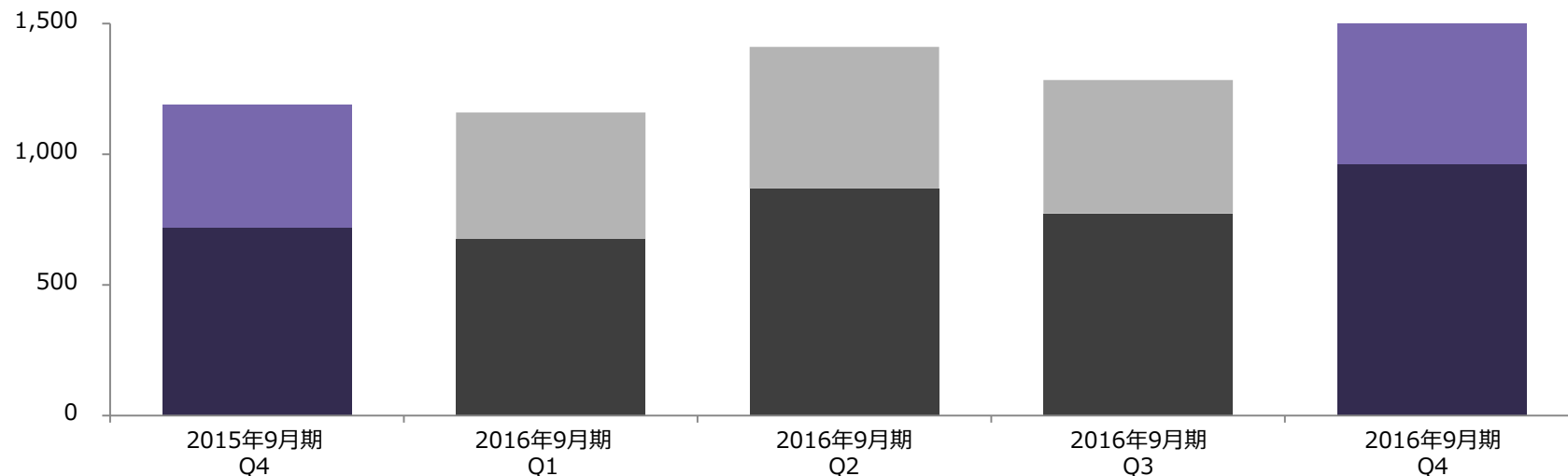
(単位 : 百万円)



販売管理費

- 今後の成長に備えた施策として、人的投資・システム投資を実施。
- 成長のための投資を行ったものの、販管費全体で通期累計で対前年**14.5%増**と抑制。
- 営業利益率は通期累計で前年同期比**1.1ポイント増の2.3%**に改善。

(単位：百万円)



(単位：百万円)	2015年 9月期Q4	2016年 9月期Q1	2016年 9月期Q2	2016年 9月期Q3	2016年 9月期Q4	増減率(%) (Q4比較)
■ 人件費	721	676	869	773	962	33.4%
■ その他	470	484	542	511	595	26.6%
販売管理費 合計	1,191	1,160	1,412	1,284	1,557	30.7%
(人件費比率)	60.5%	58.3%	61.6%	60.2%	61.8%	

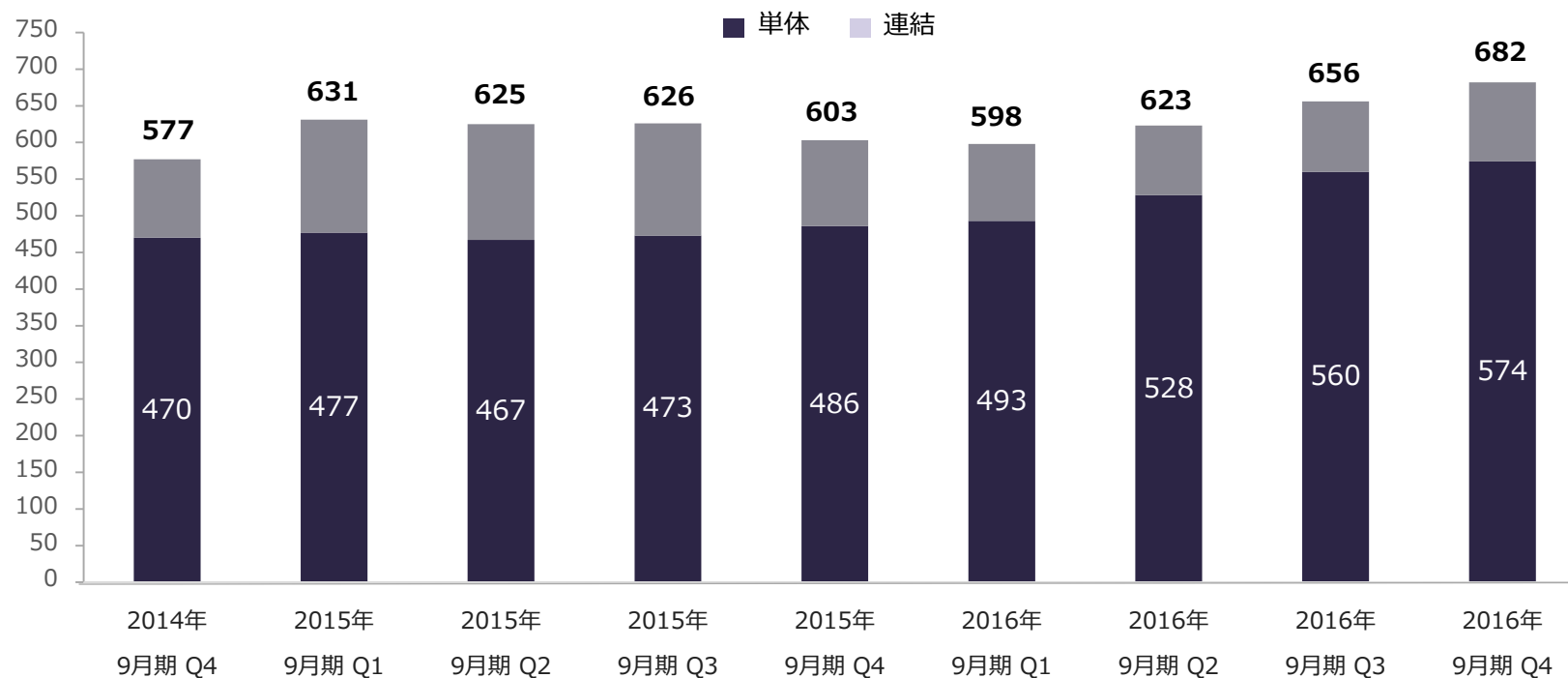
アイレップ | 従業員数

連結・単体従業員数

- ディスプレイ広告/ソーシャル広告の提案力強化を図るため、営業人員を大幅に強化
- アドテクの進化、広告フォーマットの多様化に対応し、クリエイティブ制作力を強化するため「アイクリエイティブ開発センター高知」設立。
- 「制作力」「営業力」「運用力」の強化により、多様な広告フォーマット対応可能な体制へ。

アイレップグループ全体の従業員数※

(単位：人)

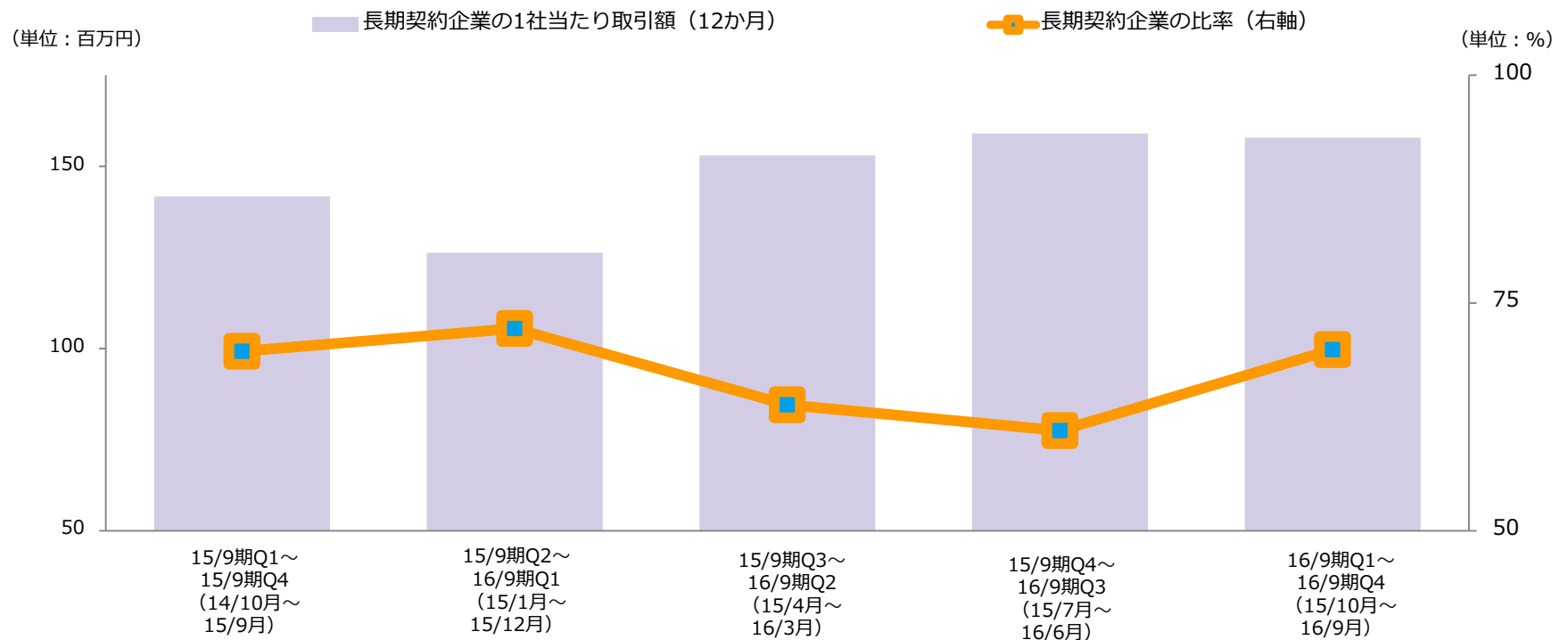


※正社員、出向者、パート/アルバイトに加え派遣社員を含む

アイレップ | 長期契約企業比率

- 長期契約比率は69.9%と以前水準まで回復。
- 1社当たりの取引額は前年同期比**11.4%増**と伸長。

長期契約企業※の比率・取引額



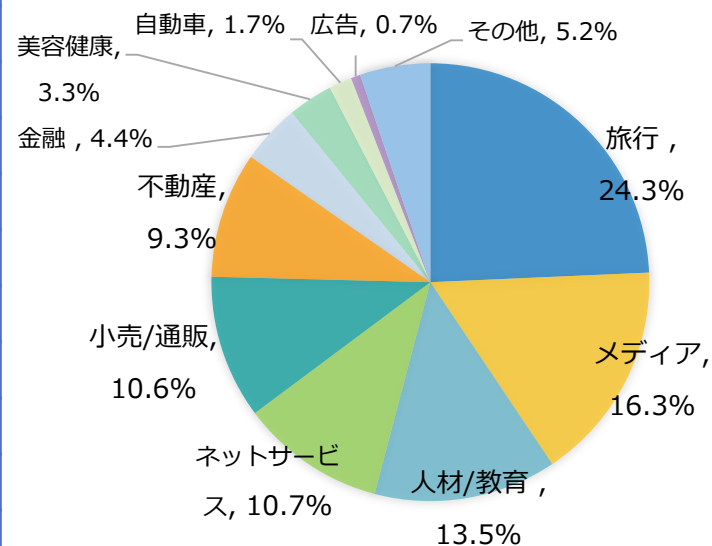
※ 12か月連続でマーケティング予算を投下いただいたクライアント企業。期間限定のキャンペーン案件及び代理店アカウントは除外

アイレップ | 業種別売上高構成比

	2015年 9月期 Q4	2016年 9月期 Q1	2016年 9月期 Q2	2016年 9月期 Q3	2016年 9月期 Q4
旅行	22.0%	13.9%	22.6%	21.6%	24.3%
メディア	13.1%	15.1%	13.6%	15.1%	16.3%
人材/教育	21.8%	19.4%	16.5%	15.6%	13.5%
ネットサービス	4.1%	6.8%	5.9%	10.0%	10.7%
小売/通販	13.3%	16.7%	14.3%	13.9%	10.6%
不動産	10.4%	9.8%	10.4%	8.2%	9.3%
金融	6.0%	7.3%	5.9%	4.8%	4.4%
美容健康	0.5%	0.7%	1.6%	2.9%	3.3%
自動車	1.9%	2.3%	1.6%	1.9%	1.7%
広告	1.9%	2.1%	2.0%	1.1%	0.7%
その他	5.0%	6.0%	5.6%	5.0%	5.2%

※ 期間限定のキャンペーン案件及び代理店アカウントは除外

2016年9月期Q4 顧客業種別売上高構成比



D.A.Consortium

holdings

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社（証券コード：6534）

決算説明会

2016年11月8日

- ▼ D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社 コーポレートサイト
<https://www.dac-holdings.co.jp/>
- ▼ IRニュースメール配信登録はこちら
<https://www.dac-holdings.co.jp/irmail>

主なトピックス

- 1 台湾に現地法人「台湾DAC」を設立
- 2 ハイブリッドメディアプランニングプラットフォーム「XmediaOne」が、PMP取引機能を提供開始
- 3 Dial^oONE、LINEにおける新たなマーケティング支援サービスを開始
- 4 TORCHLIGHT、Facebook Marketing Partnerにおいて新たに6業種で認定

国内アドテクノロジーパートナーとして最大数の8業種で認定

<新たに認定された6業種>

- 初 **リテール**
- 初 **エンターテイメント**
- 初 **テレコミュニケーション**
- 初 **プロフェッショナルサービス**
 - ・ Eコマース
 - ・ テクノロジー



**TORCHLIGHT は、Facebook社のパートナーセンターを通じて
世界各国の企業とビジネスを展開することが可能に**

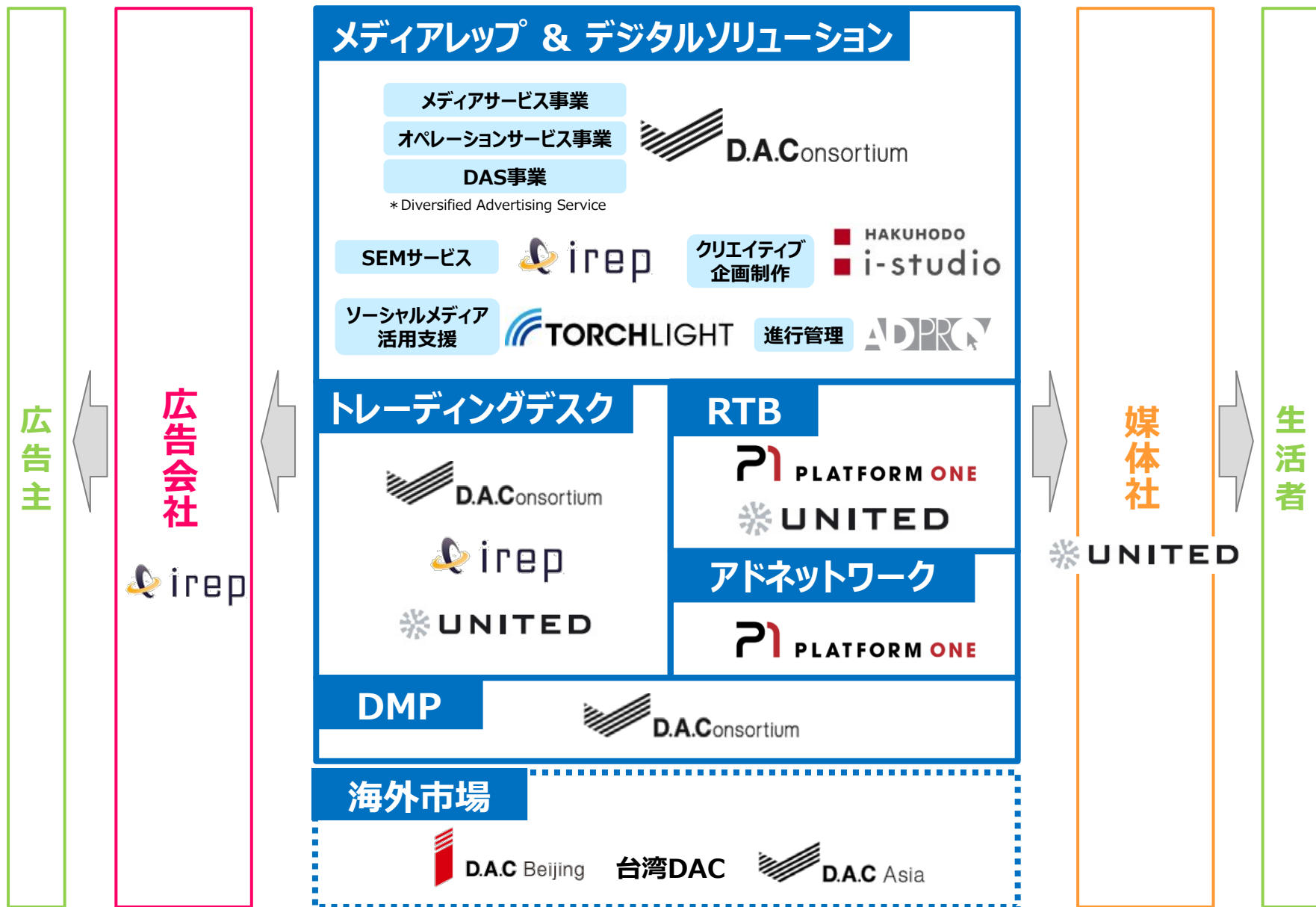
Sherpaについて

- Twitter/Facebook/Instagramに対応した広告運用支援ツール
 - 2015年6月～ 「Twitter Official Partner」
 - 2015年10月～ 「Facebook Marketing Partner」：消費財メーカー、自動車の2業種で認定
 - 2015年11月～ 「Instagram Partner」

- 1 「アイクリエイティブディベロップメントセンター高知」設立
- 2 アプリマーケティング事業強化
オートクチュール社との業務提携による体制整備
- 3 ディ스플레이広告/ソーシャル広告事業強化のための
体制整備 & 商品化戦略推進

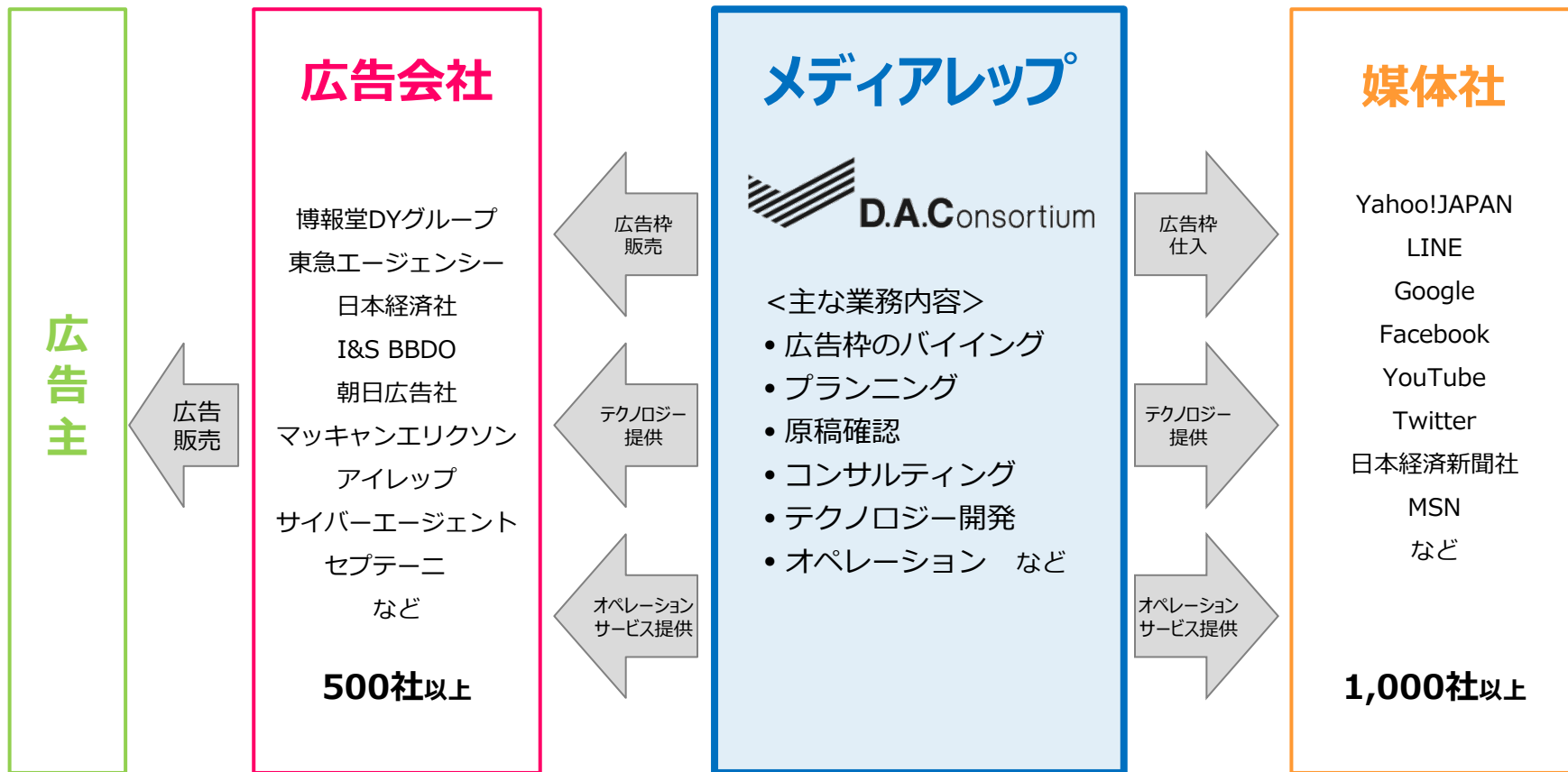
ご参考

D.A.コンソーシアムホールディングスのビジネスマップ

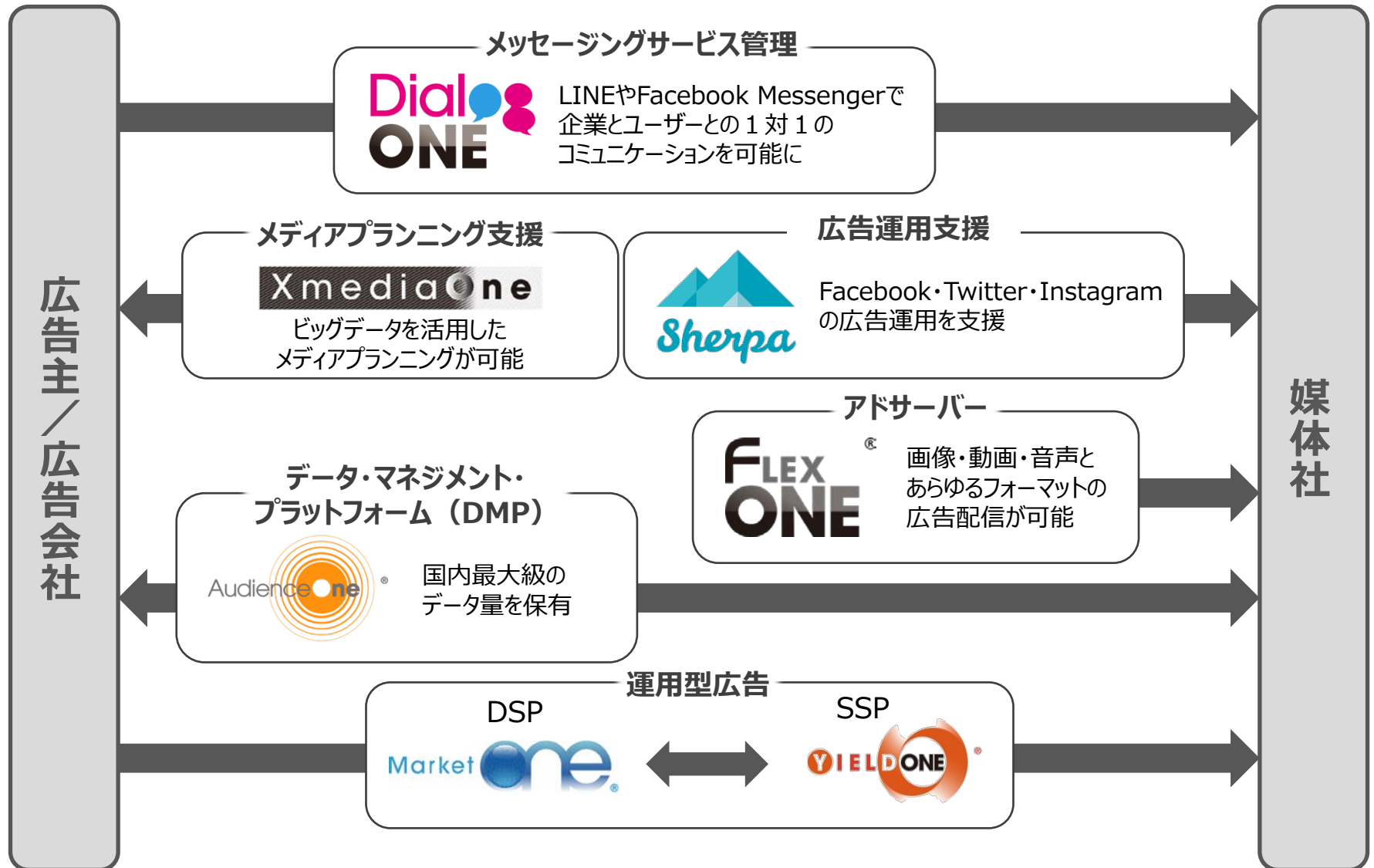


DACの主力事業「メディアレップ」とは

インターネット広告の「メディアレップ」として、
媒体社と広告会社の間であらゆるサービスを提供



DACグループのアドテクノロジーラインナップ












DAC | 主要連結子会社

社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 UNITED ユナイテッド(株) <small>東証マザーズ</small>	44.4%	スマートフォンアプリ事業およびアドテク事業
 HAKUHODO i-studio (株)博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における企画制作、システム開発、CRM事業
 PLATFORM ONE (株)プラットフォーム・ワン	100.0%	インターネット広告取引のプラットフォームサービスの提供
 (株)アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務の提供
 TORCHLIGHT (株)トーチャイト	70.0%	オウンドメディアと広告を中心としたソーシャルメディア活用支援サービスの提供
 D.A.C Beijing 北京迪愛慈広告有限公司	50.1%	中国におけるインターネット広告事業
台湾DAC 台湾迪愛思股份有限公司	100.0%	台湾におけるインターネット広告事業
 D.A.C Asia DAC ASIA PTE. LTD.	100.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
 i-dac I-DAC PTE. LTD.	80.0%	東南アジア地域における、統合デジタルマーケティングソリューションなどの提供

※議決権比率は2016年9月末時点

アイレップ | 主要連結子会社

社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 Relevancy Plus (株)レリバンシー・プラス	100.0%	運用型広告、SEO、コンテンツマーケティング、Web解析などのデジタルマーケティング事業
 LOCALIO (株)ロカリオ	100.0%	運用型広告、SEO、コンテンツマーケティング、Web解析などのデジタルマーケティング事業
 acquisio JAPAN (株)アクイジオジャパン	60.0%	デジタルマーケティングプラットフォーム『Acquisio』の販売事業
 SYNX (株)シンクス	51.0%	運用型広告事業
 OpenCoat (株)オープンコート	60.8%	広告代理店やSEO会社等のパートナー会社向けSEOサービス事業
 NEWSY (株)NEWSY	96.2%	ニュース配信サイト「しらべえ」運営事業
 PT.DIGITAL MARKETING INDONESIA	85.0%	インドネシアにおける運用型広告事業
 irep 北京艾睿普广告有限公司	100.0%	中国における運用型広告事業
 MOORE ONLINE DEVELOPMENT SOLUTIONS CORPORATION	80.0%	ベトナムにおける運用型広告事業

※議決権比率は2016年9月末時点

Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。



“The Axel”

この「ジ・アクセル」と呼ぶロゴマークは、ブランドスローガン「Empowering the digital future」の言葉に込められた精神、つまりデジタル社会の未来に次々と活力を与え、切り開いていく志を示すものです。

本資料のご利用にあたって

本資料は、D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社の事業及び業界動向についてのD.A.コンソーシアムホールディングス株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2016年11月7日現在において利用可能な情報に基づいて、D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社により2016年11月7日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

また、事業に関する詳細の数値につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。